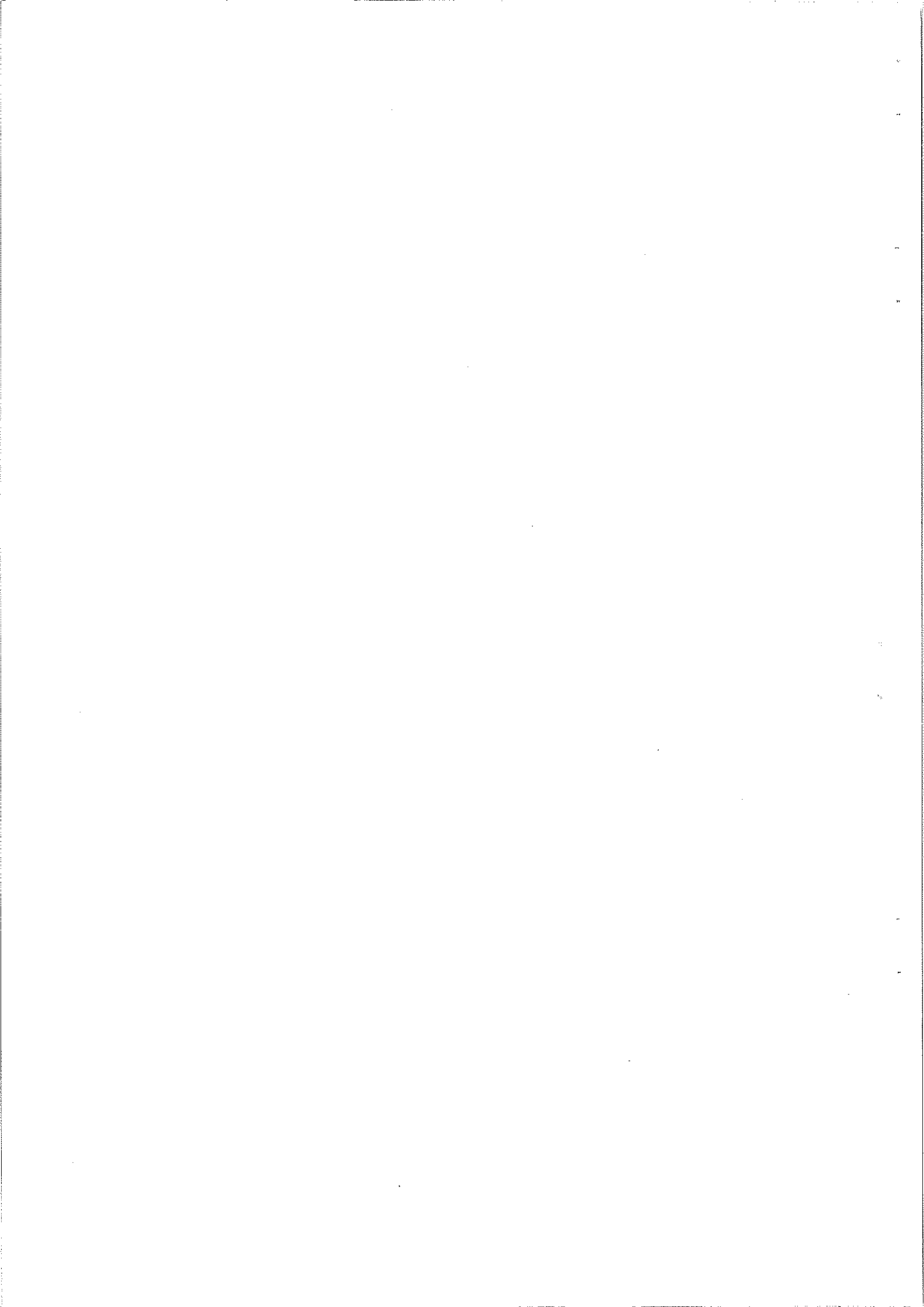


平成 26 年度

一般財団法人下関市公営施設管理公社

事業計画書及び収支予算書

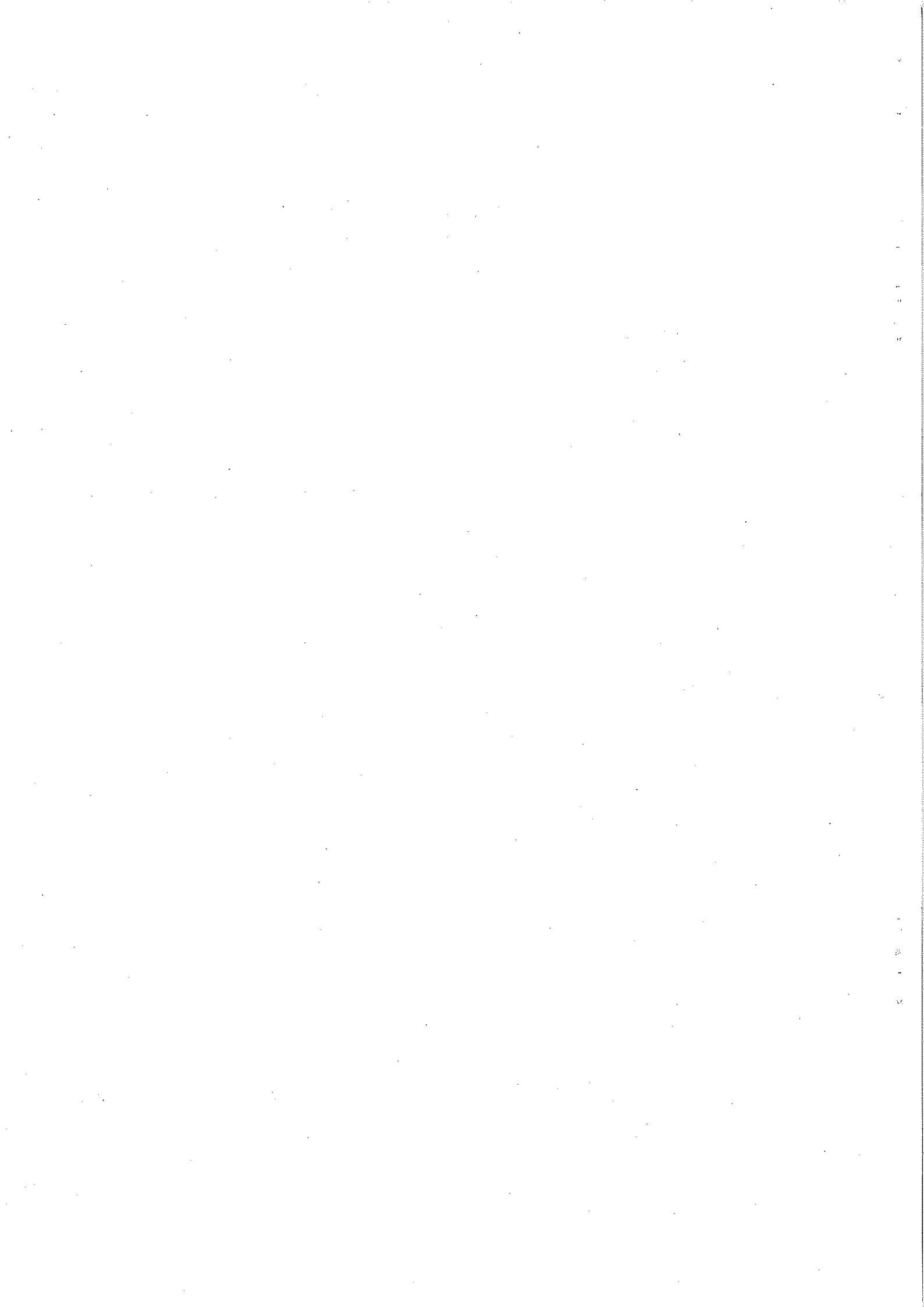
一般財団法人下関市公営施設管理公社



## 目 次

### 平成26年度 事業計画書及び収支予算書

○ 事業計画書	.....	1
○ 収支予算書	.....	3
○ 実施事業等会計内訳、その他会計内訳、法人会計内訳		
○ 実施事業等会計内訳		
実施事業（公益目的事業）	.....	4
○ その他会計内訳		
1. 火の山地区観光施設	.....	6
2. 下関市火の山ロープウェイ	.....	8
3. 下関市勤労青少年ホーム	.....	10
4. 唐戸市場駐車場	.....	12
5. 下関市長府体育館（長府運動場）	.....	14
6. 下関市市民プール（長府扇町運動広場）	.....	16
7. 下関市彦島体育館 （下関市彦島庭球場・彦島地区公園多目的広場）	.....	18
8. 下関市立美術館	.....	20
9. 下関市勤労者総合福祉センター	.....	22
10. 長府庭園	.....	24
11. 下関市ふれあい健康ランド	.....	26
12. 長府毛利邸	.....	28
13. 粗大ごみ等受付センター	.....	30
14. 下関運動公園内7体育施設及び下関市フットサル場	.....	32
15. 下関市満珠荘	.....	34
16. 下関市営宿舍サングリーン菊川（下関市菊川温泉プール）	.....	36
17. 売店	.....	38
18. 駐車場	.....	40
○ 法人会計内訳		
本社	.....	42



# 事業計画書

## 1. 基本方針

一般財団法人下関市公営施設管理公社は、下関市、国、下関市以外の地方公共団体又は公共団体等と密接な連携を保ち、下関市が設置する施設及び下関市内及びその周辺地域に設置された国、下関市以外の地方公共団体又は公共団体等の施設の管理運営について、下関市、国、下関市以外の地方公共団体又は他の公共団体等から指定管理者の指定、業務の委託を受け、又は施設を借り受け、効率的に当該施設の設置目的を達成することにより、市民等の福利厚生の上及び地域社会の健全な発展に寄与すること、その他市民の利便性の向上を図ることを目的としている。

この目的を達成するため、下関市から指定管理者の指定及び業務の委託を受けた施設の条例等による管理内容と公共性を十分理解し、施設の設置目的の達成の実現に向け効率、効果的な事業運営に努める。

施設管理においては、「下関市環境方針」に基づき、省エネルギー、省資源、廃棄物減量など、環境への負荷低減に努め、適切な管理を行う。

公共施設の管理運営を行うため、「個人情報保護に関する法律」及び「下関市個人情報保護条例」等に基づき、業務上知り得た個人情報の保護の重要性を認識し、その取り扱いを適正に行うことに努めることとする。

平成26年度においては、個人情報保護マネジメントシステムを導入し、個人情報保護方針を定め、個人情報を安全に管理できる体制を整え、全社一丸となって個人情報を適切に取り扱う事業者としての認証であるプライバシーマークの取得を目指す。

規制緩和による競争、余暇の過ごし方の多様化、景気の減速等による利用者数の減少傾向等、公社を取り巻く情勢が、年々厳しくなっており、全職員が経営環境を今まで以上に認識し、お客様が求める事業展開と健全な経営及び中長期に渡る経営計画の目標達成に努める。

## 2. 事業計画

一般財団法人下関市公営施設管理公社は、定款に基づき評議員5名による評議員会と、理事及び監事8名による理事会を構成し、それぞれの運営規則により当公社の目的と事業達成のための会議を行う。

平成26年度 一般財団法人下関市公営施設管理公社の事業は、次のとおり。

事業数は、実施事業等会計（1事業）、その他会計（18事業）、法人会計（1事業）、計20事業とする。平成26年度事業は、86名（職員55名、嘱託職員31名）の職員をもって実施する。

指定管理者制度の趣旨を理解し、公益事業としての施設管理、お客様に対する更なる提供サービスの向上と経費節減に努める。

### (1) 実施事業（公益目的事業）等会計

市民等の教養・文化の向上、健康と福祉の増進並びに公衆衛生の向上に寄与するための事業及び地域交流の場の提供を行うため、管理運営を行う下関市満珠荘を含む下関市内公共施設において、公益目的事業を実施する。

### (2) その他会計

#### ア. 指定管理事業及び業務受託事業（16事業）

下関市から指定管理者の指定及び業務の委託を受けた公共施設等の管理業務について、お客様に満足していただくための管理運営に努める。

また、指定管理施設においては、市民等の教養・文化の向上、健康と福祉の増進並びに公衆衛生の向上に寄与するため、各種講座等を開催し施設の利用促進を図る。

その他会計における指定管理施設及び受託施設は、下表のとおり。

担当部・課名	指定管理施設及び受託施設（※表示）
産業振興部 ・産業立地・就業支援課 ・市場流通課	・下関市勤労青少年ホーム（愛称：ユーバル下関） ・下関市勤労者総合福祉センター（愛称：下関アクティブセンター） ※唐戸市場駐車場

担当部・課名	指定管理施設及び受託施設（※表示）
観光交流部 ・観光施設課	※火の山地区観光施設（下関市火の山パークウェイ・火の山立体駐車場） ※下関市火の山ロープウェイ ・長府庭園 ・下関市ふれあい健康ランド（愛称：ヘルシーランド下関） ・長府毛利邸
・スポーツ振興課	・下関市長府体育館（長府運動場） ・下関市市民プール（長府扇町運動広場） ・下関市彦島体育館（下関市彦島庭球場・彦島地区公園多目的広場） ・下関運動公園内7体育施設及び下関市フットサル場 （下関市営下関陸上競技場・下関市営下関庭球場・下関市体育館 下関市弓道場・下関市相撲場・下関市アーチェリー場 下関市向洋グラウンド・下関市フットサル場）
教育委員会 ・美術館	※下関市立美術館
環境部 ・クリーン推進課	※粗大ごみ等受付センター
福祉部 ・いきいき支援課	・下関市満珠荘
菊川総合支所 ・地域政策課	・下関市営宿舍サングリーン菊川（下関市菊川温泉プール）

#### イ. 売店事業（1事業）及び駐車場事業（1事業）

下関市から指定管理者として指定を受けた施設内等において、お客様へのサービス向上のため売店営業や自動販売機を設置する等の売店事業を行う。

また、山口県が所有する土地を借り受け、月極駐車場として駐車場事業を行う。

#### (3) 法人会計

一般財団法人下関市公営施設管理公社の設置目的を達成するための部署として、また、下関市及び関係各機関と連携を図り、管理運営を行う各施設の効率的な運営に努めるために本社を設置する。

### 3. 管理運営

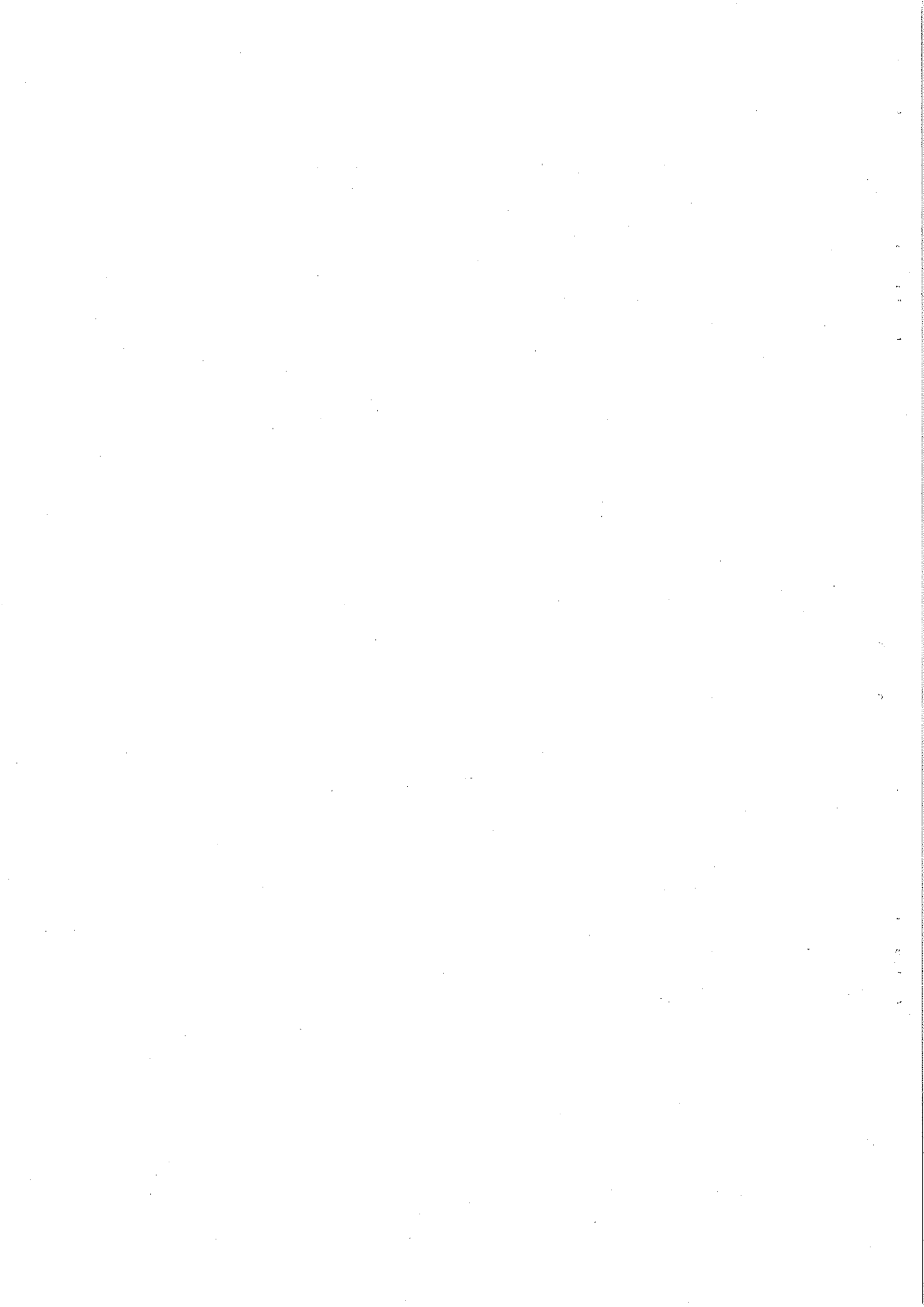
- (1) 下関市から指定管理者の指定及び業務の委託を受けた各施設の管理業務について、下関市と密接な連携を保ち、効率的な運営並びにお客様に満足していただくための運営に努める。
- (2) 各施設での業務遂行にあたっては、職員研修等により適切な指導を行い、敏速な処理に努める。
- (3) 公金の管理及び指定管理料と受託料の執行については、安全かつ厳正を期する。
- (4) 個人情報保護マネジメントシステムを導入のうえ、個人情報の安全管理や取り扱い方法を定めたマニュアル及び手順書等を作成し、これらに基づき個人情報の保護と安全な管理を行うように努める。
- (5) 職員の健康保持並びに職場環境の改善に努める。

平成26年度収支予算書（正味財産増減計算書ベース）

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

（単位：千円）

科 目	実施事業等会計	其他会計						法人会計	内部取引 消去	合計
	実施事業	施設管理	満珠荘	サングリーン 菊田	売店	駐車場	小計			
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
（1）経常収益										
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	8	0	8
事業収益	2,721	525,731	111,128	160,372	14,153	6,231	817,615	0	0	820,336
管理費収益	0	0	0	0	0	0	0	57,057	△ 57,057	0
雑収益	4	12	2	17	319	2	352	11	0	367
経常収益計	2,725	525,743	111,130	160,389	14,472	6,233	817,967	57,076	△ 57,057	820,711
（2）経常費用										
事業費	6,466	522,911	110,221	160,389	14,454	6,233	814,208		△ 57,057	763,617
管理費								58,002	0	58,002
経常費用計	6,466	522,911	110,221	160,389	14,454	6,233	814,208	58,002	△ 57,057	821,619
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,741	2,832	909	0	18	0	3,759	△ 926	0	△ 908
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,741	2,832	909	0	18	0	3,759	△ 926	0	△ 908
2. 経常外増減の部							0			
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	3,741	△ 2,832	△ 909				△ 3,741			0
税引前当期一般正味財産増減額										
法人税、住民税及び事業税								72		72
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	18	0	18	△ 998	0	△ 980
一般正味財産期首残高	△ 2,784	47	△ 25,305	△ 615	54,140	164	28,431	11,104		36,751
一般正味財産期末残高	△ 2,784	47	△ 25,305	△ 615	54,158	164	28,449	10,106	0	35,771
II 指定正味財産増減の部							0			
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高							0			0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 2,784	17	△ 25,305	△ 615	54,158	164	28,449	10,106	0	35,771





平成 2 6 年 度

実 施 事 業 等 会 計 内 訳

事 業 計 画 内 訳 書

収 支 予 算 内 訳 書

# 実施事業

## 事業計画書

下関市公営施設管理公社が、一般財団法人へ移行することに伴い、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（平成18年法律第50号）第119条公益目的支出計画の作成に基づき、公社が保有する財産に相当する額を公益目的財産額として、計画的に公益の目的のために支出する計画を、下関市満珠荘ほか公共施設において実施事業として実施するもの。

1. 満珠荘料理長から学ぶ食育講座
2. 作ろう お正月 しめ縄とミニ門松
3. 文化講座（生花等）
4. 綺麗な身体作り教室
5. ユニカール教室
6. わーい プールでヨーヨー釣って遊ぼうよ！
7. ヨーガ教室
8. テニス初心者教室
9. エアロビクス教室
10. 太極拳教室

実施事業等会計

実施事業（公益目的事業）

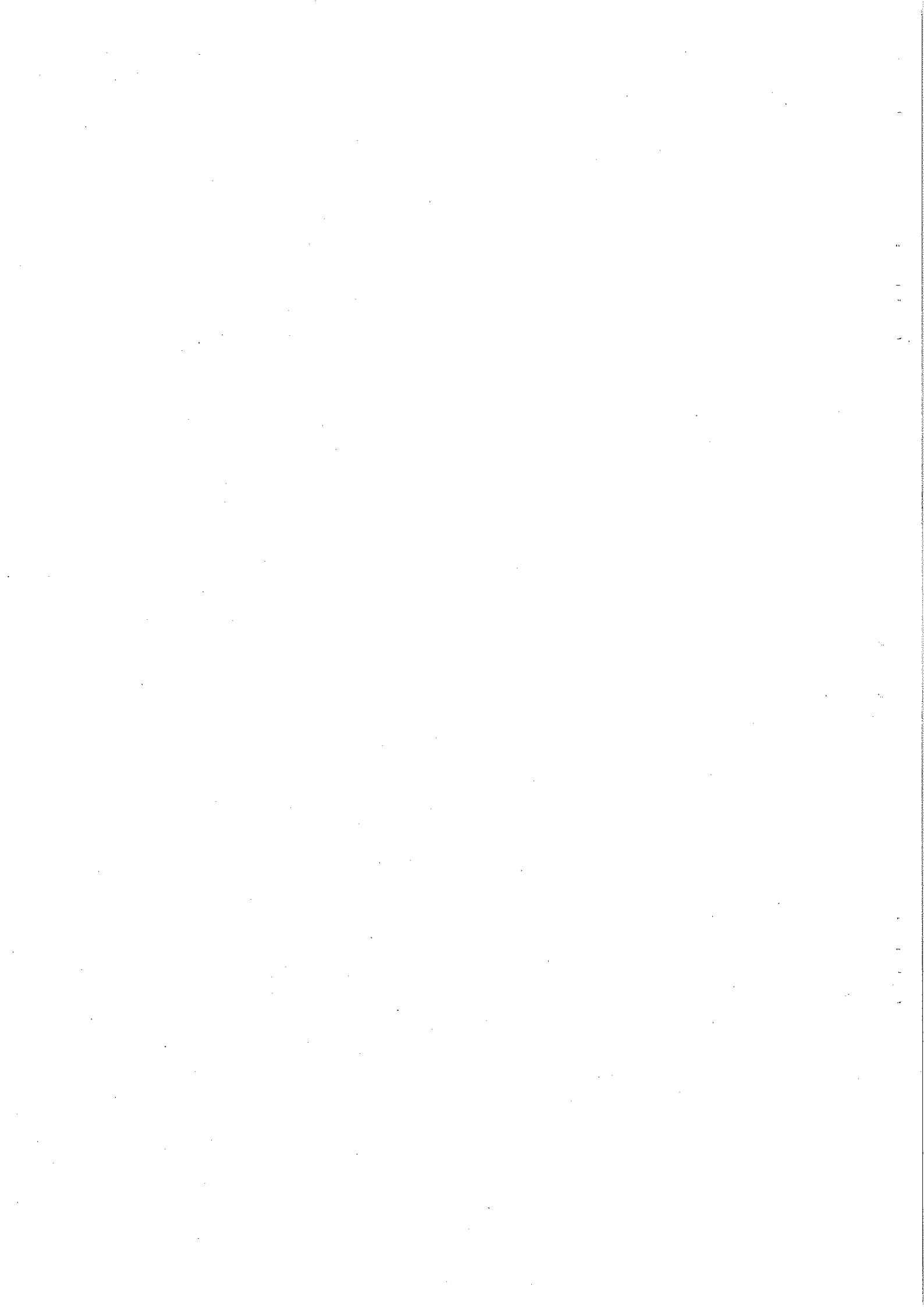
（様式2-1）

平成26年度収支予算書（正味財産増減計算書ベース）

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

（単位：千円）

科目	当年度	前年度	増減	備考
	合計	合計		
大 中				
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
実施事業 事業収益	2,721	900	1,821	
受講料	2,721	900	1,821	
雑収益	4	-	4	
受取利息	2	-	2	
雑収入	2	-	2	
経常収益計	2,725	900	1,825	
(2) 経常費用				
実施事業 事業費	5,894	3,684	2,210	
2 給料手当	2,453	2,437	16	
4 賞与引当金繰入額	95	-	95	
6 退職給付費用	75	97	△ 22	
7 法定福利費	1,118	146	972	
16 消耗品費	252	540	△ 288	
21 賃借料	189	-	189	
22 保険料	128	54	74	
23 諸謝金	1,392	390	1,002	
24 租税公課	169	20	149	
32 原材料費	23	-	23	
管理費	572	-	572	
本社費	572	-	572	
経常費用計	6,466	3,684	2,782	
評価損益等調整前経常増減額	△ 3,741	△ 2,784	△ 957	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 3,741	△ 2,784	△ 957	
2. 経常外増減の部				
経常外収益計	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	3,741		3,741	
税引き前当期一般正味財産増減額				
法人税、住民税及び事業税				
当期一般正味財産増減額	0	△ 2,784	2,784	
一般正味財産期首残高	△ 2,784	0	△ 2,784	
一般正味財産期末残高	△ 2,784	△ 2,784	0	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	△ 2,784	△ 2,784	0	



平成 2 6 年 度

そ の 他 会 計 内 訳

事 業 計 画 内 訳 書

収 支 予 算 内 訳 書

# 火の山地区観光施設（下関市火の山パークウェイ、火の山立体駐車場）

## 事業計画書

### 1. 職員構成

職員 4名及び日々雇用職員をもって、火の山地区観光施設（下関市火の山パークウェイ、火の山立体駐車場）の運營業務を行うが、職員 2名については、主に下関市火の山ロープウェイ運行業務に従事し、ロープウェイ運行業務に影響がでない範囲内（運休期間等）において、火の山地区観光施設（下関市火の山パークウェイ、火の山立体駐車場）の運營業務に従事することができる。繁忙期においては、日々雇用職員を職員補助として雇用する。

### 2. 営業時間（※市のイベント等により、開放時間等の変更あり）

月 別	火の山パークウェイ(上り)	火の山立体駐車場	火の山パークウェイ(下り)	備 考
	開 放 時 間	閉 鎖 時 間	閉 鎖 時 間	
11月～2月	8:00～21:00	22:00	22:30	
3月～10月	8:00～22:00	23:00	23:30	
1月1日	5:00～21:00	22:00	22:30	元旦 早朝営業

年中無休：天候・路面状況等により通行規制、臨時閉鎖をする場合がある。

### 3. 管理運営

- (1) 関係法令、下関市の条例及び規則等を遵守するとともに、人命を預かる公共輸送、公共施設としての安全性向上に努め、施設等を常に良好な状態において管理し、施設設置目的を効果的・効率的に達成するように取り組む。
- (2) 火の山公園内にある公共の観光施設として、お客様に対する良質なサービスの提供、ホスピタリティの実践、向上に努め、お客様一人一人に好印象を持っていただけるよう職員各自が持っている経験や知識を共有・徹底し、下関市の観光PRに努める。
- (3) 施設等の巡視点検等を実施し、事故や火災等のリスクについて理解し、自らの業務における緊急事態の発生を未然に防止し、お客様の安全・安心の確保及び下関市観光施設の顔として、お客様に喜ばれるような環境の整備、施設の維持保全に努める。
- (4) 下関市、火の山ロープウェイ運行に係わる下関市の職員、火の山ロープウェイ勤務職員と連携し、お客様の安全確保を第一として、より公共性・公益性の高い業務としてのきめ細かな対応、業務実施に努める。
- (5) 施設の機械設備等の保守点検、立体駐車場内の利用車両の把握、警備、監視、清掃、環境整備及びパークウェイ巡回、監視、清掃等の火の山地区観光施設の維持管理については、効率・効果的に実施し、故障等トラブル発生時は直ちに応急措置を実施し、施設の安全性とお客様の利便性の向上に努める。
- (6) 施設の立地条件等の特性に配慮し、天候変化や路面状況の変化、ロープウェイの運行状況等の情報収集を適時行い、下関市や関係諸施設との連絡を密にして、お客様の安全を第一にパークウェイ通行規制等、秩序ある維持管理を実施する。
- (7) 施設で使用する消耗品等の補充・交換は、お客様の利便性を常に意識し、環境整備としての適切な管理を行う。
- (8) パークウェイで使用する電気、立体駐車場で使用する電気・水道等の省エネルギー化、コスト削減、環境負荷の低減を意識し、サービスの低下を招かないように工夫をした施設管理に努める。
- (9) 下関市に提出した緊急対応マニュアルに基づき、事故・災害等発生時に即時的確な対応が出来る体制を構築し、必要に応じたマニュアルや体制の追加・変更を常に考慮、実施し、施設の安全管理に取り組む。
- (10) 公共施設の管理者として、職務の遂行において従うべき法令上の要請事項を理解し、コンプライアンスの遵守、個人情報の保護に取り組む。

### 4. 設備管理

- (1) お客様の安全確保を第一に、施設の照明設備、誘導標識、防災設備、車両監視設備等の安全設備に対して、巡回点検を的確に実施し、危険箇所・修繕箇所の早期発見、施設の維持保全に努める。
- (2) 施設内外、パークウェイの点検巡回清掃を実施、トイレ等は衛生管理に重点をおき、お客様への快適な施設提供に努める。
- (3) 施設・設備点検チェックリストを活用し、施設内外の巡視点検、日常点検を行い、事故等の未然防止を図る。
- (4) 設備故障発生時等の応急措置、修繕箇所の早期発見等、下関市への報告を的確に実施し、設備の管理・維持保守に努める。
- (5) 防火・防災・避難誘導設備等の機能を的確に発揮できるよう設備の知識・操作習得を行い、万全な管理体制構築に努める。

その他会計

施設管理 1. 火の山地区観光施設  
(様式2-1)

平成26年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位:千円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
	受託事業	受託事業		
大 中				
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
事業収益	14,662	13,835	827	
施設管理料	14,662	13,835	827	
経常収益計	14,662	13,835	827	
(2) 経常費用				
火の山地区観光施設事業費	13,466	12,715	751	
2 給料手当	9,103	9,663	△ 560	
4 賞与引当金繰入額	556	-	556	
5 臨時雇賃金	638	612	26	
6 退職給付費用	513	253	260	
7 法定福利費	1,535	1,473	62	
10 旅費交通費	105	90	15	
24 租税公課	1,016	624	392	
火の山地区観光施設管理費	1,196	1,120	76	
本社費	1,196	1,120	76	
経常費用計	14,662	13,835	827	
評価損益等調整前経常増減額	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	
2. 経常外増減の部				
経常外収益計	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額				
税引前当期一般正味財産増減額				
法人税、住民税及び事業税				
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高				
一般正味財産期末残高	0	0	0	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	0	0	0	

# 下関市火の山ロープウェイ

## 事業計画書

### 1. 職員構成

職員2名をもって、下関市火の山ロープウェイの運行業務を行う。なお、ロープウェイ運行業務に影響がでない範囲内（運休期間等）において、火の山地区観光施設（下関市火の山パークウェイ、火の山立体駐車場）の運營業務にも従事する。

また、下関市職員が行う火の山展望台維持管理業務の補助業務を実施する。

### 2. 営業時間 年間運行日数200日（※下関市のイベント等により運行時間等の変更あり）（注）

月 別	運 行 時 間
4月1日(火)～11月30日(日)	10:00～17:00（夜間運行時：花火大会夜間運行8/13(水)10:00～21:00、
3月19日(木)～3月31日(火)	夏季週末夜間運行8/2(土),8/9(土),8/16(土),8/23(土),8/30(土)10:00～21:00、 中秋の名月夜間運行9/8(月)10:00～21:00)

定休日（予定）：毎週火、水曜日（祝日及び一部運転予定日除く）

（注）：下関市観光施設課による平成26年度ロープウェイ運行日程（予定）に基づくもので、運行日程等を変更する場合がある。

### 3. 管理運営

- (1) 関係法令、下関市の条例及び規則等を遵守するとともに、人命を預かる公共輸送、公共施設としての安全性向上に努め、施設等を常に良好な状態において管理し、施設の設置目的を効果的・効率的に達成するように取り組む。
- (2) 火の山公園内にある公共の観光施設として、お客様に対する良質なサービスの提供、ホスピタリティの実践、向上に努め、お客様一人一人に好印象を持っていただけるよう職員各自が持っている経験や知識を共有・徹底し、下関市の観光PRに努める。
- (3) 施設等の巡視点検等を実施し、事故や火災等のリスクについて理解し、自らの業務における緊急事態の発生を未然に防止し、お客様の安全・安心の確保及び下関市観光施設の顔として、お客様に喜ばれるような環境の整備、施設の維持保全に努める。
- (4) 下関市、運行に係わる下関市の職員、火の山地区観光施設（火の山パークウェイ・火の山立体駐車場）勤務職員と連携し、お客様の安全確保を第一として、より公共性・公益性の高い業務としてのきめ細かな対応、業務実施に努める。
- (5) ロープウェイ機械設備等の保守点検等施設の維持管理を効率・効果的に実施し、故障等トラブル発生時は、直ちに応急措置を講じ、施設の安全性とお客様の利便性の向上に努める。
- (6) 施設の立地条件等の特性に配慮し、天候変化や施設周辺、路面状況の変化等の情報収集を適時行い、下関市や関係諸施設との連絡を密にして、お客様の安全を第一に考え、ロープウェイの運休等、秩序ある維持管理を実施する。
- (7) 施設で使用する電気・水道等の省エネルギー化、コスト削減、環境負荷の低減を意識しつつ、サービスの低下を招かないような工夫をした施設管理に努める。
- (8) 下関市に提出した緊急対応マニュアルに基づき、事故・災害等発生時に即時的確な対応が出来る体制を構築し、必要に応じたマニュアルや体制の追加・変更を常に考慮、実施し、施設の安全管理に取り組む。
- (9) 中国地方索道協会により開催される普通索道専門部会に参加することにより、中国地方にある他のロープウェイ施設、中国運輸局との技術交流・情報交換の場を得て、職員の資質向上に努める。
- (10) お客様に、ロープウェイをより快適に利用をしていただけるよう、更なる運転技術の向上に努め、営業スタッフ研修時には、設備説明、応急救助装置等乗客の安全確保に関する指導、営業訓練時運転業務等協力し、観光施設としての向上に努める。

### 4. 設備管理

- (1) お客様の安全確保を第一に、照明設備、誘導標識、防災設備等の安全設備に対して、巡回点検を的確に実施し、危険箇所・修繕箇所の早期発見、施設の維持保全に努める。
- (2) 日次、月次、年次で施設・設備点検チェックリストを活用し、施設内外の巡視点検を行い、事故等の未然防止を図る。
- (3) ロープウェイ運行に係わる機械設備等の保守は、各種法令、整備細則等に基づく点検を実施し、円滑運行のための保守整備、安全運転を徹底、トラブル等発生防止に努め、緊急時に備えた応急救助装置点検、操作訓練等実施し対応体制に万全を期す。
- (4) 設備故障発生時等の応急措置、修繕箇所の早期発見等、下関市への報告を的確に実施し、設備の管理・維持保守に努める。
- (5) 防火・防災・避難誘導設備等の機能を的確に発揮できるよう設備の知識・操作習得を行い、万全な管理体制構築に努める。



その他会計

施設管理 2. 下関市火の山ロープウェイ

(様式2-1)

平成26年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位:千円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
	受託事業	受託事業		
大 中				
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
事業収益	6,561	5,872	689	
施設管理料	6,561	5,872	689	
経常収益計	6,561	5,872	689	
(2) 経常費用				
下関市火の山ロープウェイ事業費	6,039	5,405	634	
2 給料手当	4,229	4,353	△ 124	
4 賞与引当金繰入額	322	-	322	
6 退職給付費用	298	138	160	
7 法定福利費	715	647	68	
10 旅費交通費	18	-	18	
24 租税公課	457	267	190	
下関市火の山ロープウェイ管理費	522	467	55	
本社費	522	467	55	
経常費用計	6,561	5,872	689	
評価損益等調整前経常増減額	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	
2. 経常外増減の部				
経常外収益計	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額				
税引前当期一般正味財産増減額				
法人税、住民税及び事業税				
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高				
一般正味財産期末残高	0	0	0	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	0	0	0	

## 下関市勤労青少年ホーム

### 事業計画書

#### 1. 職員構成

職員3名をもって、管理運営を行う。

2. 営業時間
- |            |             |
|------------|-------------|
| 月曜日及び火曜日   | 13:00～21:00 |
| 水曜日から土曜日まで | 9:00～21:00  |
| 日曜日及び祝日    | 9:00～17:00  |
- 休館日は、1月1日及び12月28日から翌年1月4日まで

#### 3. 管理運営

- (1) 市内で働く青少年が余暇を有意義に活用し、充実した職業生活ができるよう文化講座の団体の誘致に努める。
- (2) 勤労青少年及び一般市民の交流を図り広く学習機会を提供し福祉の増進と健全な育成に資すること、また、地域の方々の交流の場として、文化講座を16講座開催する。
- (3) 平日の午前・午後の時間帯に部屋の稼働率を上げるため卓球教室、ピラティス、幼児を対象に、親子すくすく音楽教室を開拓し、増収・増員に努める。
- (4) グループ・クラブ活動に対して、合同委員会の開催及び発表会行事の補佐をし、施設利用が円滑に行えるように努める。
- (5) レクリエーションの指導等の健全な活動の場を与え、自主的な社会性を育み、生産性の向上を図る支援に努める。
- (6) 若者の出会いの場及び勤労青少年と地域との交流の場を提供し自主事業を企画・開催し施設の宣伝及び利用者の増加に努める。
- (7) 文化講座等の自主事業により勤労青少年の利用促進を図るとともに勤労青少年登録者を募集し、団体活動に繋がるように努める。
- (8) お客様へのアンケートを行い、要望の内容を下関市へ報告するとともに、可能な限り施設運営へ反映するように努める。
- (9) 安全な施設維持のため、施設内の巡視点検を行い、危険要因を排除し、人身事故火災、盗難等の防止のための安全確保に努める。
- (10) 消防署と連携を図り、定期的に消火訓練や避難訓練を実施する。
- (11) 職員の資質及びサービスの向上を図るため、施設内でのミーティングを実施、施設間の連携で知識の習得、技術の向上に努める。また、接遇研修等の各種研修会へ参加する。
- (12) 事故や災害等が発生した場合、責任者の指示のもと緊急対応マニュアルにより応急処置等を行う。
- (13) 個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守するとともに、個人情報の保護と適正管理に努め、プライバシーマークの認証取得を目指す。

#### 4. 設備管理

- (1) 定期清掃、機械警備、冷暖房設備保守点検、貯水槽清掃・害虫駆除等の衛生管理、消防用設備保守点検を、それぞれ業務委託により行う。
- (2) 館内の照明設備、軽運動室等について、適時点検を行い、お客様の安全確保に努める。

その他会計  
 施設管理 3. 下関市勤労青少年ホーム  
 (様式2-1)

平成26年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位:千円)

科目	当年度			前年度			増減	備考
	指定管理 事業	付随する 自主事業	合計	指定管理 事業	付随する 自主事業	合計		
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
事業収益	22,954	287	23,241	22,377	155	22,532	709	
施設管理料	22,954	-	22,954	22,377	-	22,377	577	
受講料	-	287	287	-	155	155	132	
雑収益	-	2	2	-	2	2	0	
受取利息	-	1	1	-	1	1	0	
雑収益	-	1	1	-	1	1	0	
経常収益計	22,954	289	23,243	22,377	157	22,534	709	
(2) 経常費用								
下関市勤労青少年ホーム事業費	17,867	253	18,120	19,682	153	19,835	△ 1,715	
2 給料手当	8,956	-	8,956	11,727	-	11,727	△ 2,771	
4 賞与引当金繰入額	619	-	619	-	-	-	619	
6 退職給付費用	500	-	500	391	-	391	109	
7 法定福利費	1,492	-	1,492	1,825	-	1,825	△ 333	
10 旅費交通費	57	-	57	57	-	57	0	
11 通信運搬費	188	-	188	171	-	171	17	
14 手数料	20	-	20	19	-	19	1	
16 消耗品費	103	41	144	135	49	184	△ 40	
17 修繕費	365	-	365	365	-	365	0	
18 印刷製本費	12	-	12	39	-	39	△ 27	
20 光熱水料費	2,865	-	2,865	2,520	-	2,520	345	
21 賃借料	104	15	119	101	10	111	8	
22 保険料	7	-	7	7	-	7	0	
23 諸謝金	-	47	47	-	33	33	14	
24 租税公課	952	7	959	722	5	727	232	
27 委託費	1,615	-	1,615	1,569	-	1,569	46	
29 行事費	12	-	12	34	-	34	△ 22	
32 原材料費	-	143	143	0	56	56	87	
下関市勤労青少年ホーム管理費	5,087	36	5,123	2,695	4	2,699	2,424	
本社費	5,087	36	5,123	2,695	4	2,699	2,424	
経常費用計	22,954	289	23,243	22,377	157	22,534	709	
評価損益等調整前経常増減額	0	0	0	0	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	0	0	0	0	
2. 経常外増減の部								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	
他会計振替額								
税引前当期一般正味財産増減額								
法人税、住民税及び事業税								
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	
一般正味財産期首残高								
一般正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高								
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	
III 正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	

## 唐戸市場駐車場

### 事業計画書

#### 1. 職員構成

職員4名及び日々雇用職員をもって、管理運営を行う。

日々雇用職員は、馬関街開催日、年末・年始、関門海峡花火大会、亀山八幡宮花火大会、ゴールデンウィーク等において、駐車場の安全管理と渋滞緩和の業務補助として雇用する。

#### 2. 営業時間 0:00～24:00 (年中無休・24時間営業)

#### 3. 管理運営

- (1) 下関市との連携を図り、管理運営に万全を期する。
- (2) お客様に不快感を与えないよう接遇・サービス向上に努める。
- (3) 公金及び有価証券等の厳正なる管理に努める。
- (4) 繁忙時における駐車場内の渋滞緩和のため事前精算を行う。  
また、事前精算をご利用いただくよう、駐車場内のアナウンスや案内表示設置等を実施することにより、出庫の円滑化に努める。
- (5) 駐車場内及び施設周辺の巡視点検を行い、人身事故・火災・盗難等の防止のための安全確保に努める。
- (6) 職員の資質向上のため、接遇研修等の各種研修会へ参加する。
- (7) 事故や災害が発生した場合、責任者の指示のもと緊急対応マニュアルによる対応を行う。
- (8) 観光パンフレット等を設置して、お客様へ下関市の広報宣伝に努める。
- (9) 下関市外から観光目的で来られるお客様のため、下関市内全域のイベント・行事の情報を集めて周知する努力をする。
- (10) 駐車場内及び施設周辺の清掃を適時行い、環境美化に努める。
- (11) 下関市と連携を図り、消火訓練及び避難訓練に参加する。
- (12) 個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守するとともに、個人情報の保護と適正管理に努め、プライバシーマークの認証取得を目指す。

#### 4. 設備管理

- (1) 清掃業務による環境整備、夜間機械警備の安全管理を業務委託により行う。
- (2) 駐車場内の自動精算機等の点検を常時実施し、業務に支障の無いように努める。
- (3) 施設点検を行い安全管理に努める。

その他会計  
 施設管理 4. 唐戸市場駐車場  
 (様式2-1)

平成26年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位:千円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
	受託事業	受託事業		
大 中				
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
事業収益	26,143	27,900	△ 1,757	
施設管理料	26,143	27,900	△ 1,757	
経常収益計	26,143	27,900	△ 1,757	
(2) 経常費用				
唐戸市場駐車場事業費	23,140	24,695	△ 1,555	
2 給料手当	12,675	15,515	△ 2,840	
4 賞与引当金繰入額	921	-	921	
5 臨時雇賃金	612	612	0	
6 退職給付費用	810	521	289	
7 法定福利費	2,228	2,441	△ 213	
10 旅費交通費	57	37	20	
11 通信運搬費	81	79	2	
16 消耗品費	386	373	13	
17 修繕費	87	84	3	
18 印刷製本費	2,158	2,462	△ 304	
21 賃借料	26	26	0	
22 保険料	50	50	0	
24 租税公課	1,409	979	430	
27 委託費	1,640	1,516	124	
唐戸市場駐車場管理費	3,003	3,205	△ 202	
本社費	3,003	3,205	△ 202	
経常費用計	26,143	27,900	△ 1,757	
評価損益等調整前経常増減額	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	
2. 経常外増減の部				
経常外収益計	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額				
税引前当期一般正味財産増減額				
法人税、住民税及び事業税				
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高				
一般正味財産期末残高	0	0	0	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	0	0	0	

## 下関市長府体育館（長府運動場）

### 事業計画書

#### 1. 職員構成

職員3名をもって、管理運営を行う。

2. 営業時間
- |         |            |
|---------|------------|
| 日曜日・祝日  | 9:00～17:00 |
| 月曜日～土曜日 | 9:00～22:00 |
- 休館日は、12月28日から翌年1月4日まで

#### 3. 管理運営

- (1) 市民の健康の増進と体育の振興・普及に資するための公共施設であることを十分認識し、公平な利用の確保並びに安全かつ快適な施設を提供ができるよう適正なる管理運営に努める。
- (2) 「安全確保のためのチェック表」に基づいた管理を徹底し、施設や機器の異常等をいち早く発見することによる危険要因の排除、事故や災害の未然防止・安全確保に努める。  
また、緊急災害時の地区避難場所として、避難者の安全確保を第一に考え、誘導等の適切な対応を迅速に行なうとともに、下関市、警察・消防・医療各機関と連携し、必要な指示を受け対応する。
- (3) 各施設の予約について、お客様の利便性及び確実性向上のために下関市公共予約システムの普及と合せ、平成23年12月1日から開始した長府運動場の抽選予約システムの普及に努める。
- (4) アンケート調査を実施することにより、利用されるお客様の声を反映し、より充実した施設運営に努める。
- (5) お客様に対する接遇を徹底し、広く市民に親しまれる施設になるように努め、地域スポーツの振興に寄与する。また、周辺地域や市教育機関等に施設利用のPRを行い、お客様の増加を図る。
- (6) 施設利用のきっかけづくりとして実施する自主事業を通じて、施設のPR及びお客様の増加に努める。

（平成26年度 自主事業の実施予定）

- ①綺麗な身体作りエクササイズ②ユニカール教室③わーい！プールでヨーヨー釣って遊ぼうよ
- (7) 施設内でのミーティングの実施、接遇研修など各種研修会の受講を実施させ、職員の資質向上、知識の習得や技術の向上及びサービスの充実を図る。
- (8) 所轄消防署と連携を図り、消防法に基づいた消火訓練及び避難訓練を定期的実施する。
- (9) 事故や災害等が発生した場合は、緊急連絡網、緊急対応マニュアルにより速やかな対応と適切な処置を行う。また、施設に備え付けているAEDの取り扱いについては、全職員がその操作を熟知しており、緊急時に早急で適確な対応を実施する。
- (10) 個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守するとともに、個人情報の保護と適正管理に努め、プライバシーマークの認証取得を目指す。

#### 4. 設備管理

- (1) 専門的な知識技能を必要とする維持管理については、専門業者により実施する。
  - ア. 夜間機械警備業務 … 夜間の無人状態時における機械警備
  - イ. 消防設備保守点検業務 … 消防法に基づく法令点検
  - ウ. 定期清掃業務 … 高所の窓ガラスの清掃、床のワックス掛け
- (2) 照明設備、体育器具等については、お客様の安全確保と利用に支障が出ないよう適時点検を行う。
- (3) お客様や周辺散策者の安全確保及び美観維持のため、環境整備に努める。  
また、日常的な清掃、周辺美化等については、職員により適宜実施する。

その他会計  
 施設管理 5. 下関市長府体育館  
 (様式2-1)

平成26年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位:千円)

科目	当年度			前年度			増減	備考
	指定管理 事業	付随する 自主事業	合計	指定管理 事業	付随する 自主事業	合計		
大 中								
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
事業収益	18,489	-	18,489	18,489	1,413	19,902	△ 1,413	
施設管理料	18,489	-	18,489	18,489	-	18,489	-	
受講料	-	-	-	-	231	231	△ 231	
ユニカール事業収益	-	-	-	-	1,182	1,182	△ 1,182	
経常収益計	18,489	-	18,489	18,489	1,413	19,902	△ 1,413	
(2) 経常費用								
下関市長府体育館事業費	16,312	-	16,312	18,387	1,308	19,695	△ 3,383	
2 給料手当	8,492	-	8,492	11,607	60	11,667	△ 3,175	
4 賞与引当金繰入額	584	-	584	-	-	-	584	
6 退職給付費用	502	-	502	391	-	391	111	
7 法定福利費	1,467	-	1,467	1,825	-	1,825	△ 358	
10 旅費交通費	9	-	9	17	-	17	△ 8	
11 通信運搬費	169	-	169	156	-	156	13	
14 手数料	-	-	-	-	2	2	△ 2	
15 消耗什器備品費	-	-	-	-	846	846	△ 846	
16 消耗品費	216	-	216	72	152	224	△ 8	
17 修繕費	1,000	-	1,000	1,000	-	1,000	0	
18 印刷製本費	72	-	72	32	53	85	△ 13	
19 燃料費	4	-	4	3	-	3	1	
20 光熱水料費	1,939	-	1,939	1,664	-	1,664	275	
21 賃借料	26	-	26	26	25	51	△ 25	
22 保険料	80	-	80	100	14	114	△ 34	
23 諸謝金	-	-	-	-	151	151	△ 151	
24 租税公課	969	-	969	718	5	723	246	
27 委託費	783	-	783	776	-	776	7	
下関市長府体育館管理費	1,461	-	1,461	102	105	207	1,254	
本社費	1,461	-	1,461	102	105	207	1,254	
経常費用計	17,773	-	17,773	18,489	1,413	19,902	△ 2,129	
評価損益等調整前経常増減額	716	-	716	0	0	0	716	
評価損益等計	0	-	0	0	0	0	0	
当期経常増減額	716	-	716	0	0	0	716	
2. 経常外増減の部								
経常外収益計	0	-	0	0	0	0	0	
経常外費用計	0	-	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	-	0	0	0	0	0	
他会計振替額	△ 716	-	△ 716	-	-	-	△ 716	
税引前当期一般正味財産増減額								
法人税、住民税及び事業税								
当期一般正味財産増減額	0	-	0	0	0	0	0	
一般正味財産期首残高								
一般正味財産期末残高	0	-	0	0	0	0	0	
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	-	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高								
指定正味財産期末残高	0	-	0	0	0	0	0	
III 正味財産期末残高	0	-	0	0	0	0	0	

## 下関市市民プール（長府扇町運動広場）

### 事業計画書

#### 1. 職員構成

職員 2 名及び日々雇用職員をもって、管理運営を行う。

2. 営業時間	下関市市民プール開催期間	7月13日から8月31日まで（50日間）
	下関市市民プール営業時間	9：30～18：30
	長府扇町運動広場使用時間	9：00～17：00
	長府扇町運動広場休場日	12月28日から翌年1月4日まで

#### 3. 管理運営

- (1) 下関市体育施設の設置目的や公共施設であることを十分認識し、市民の福利厚生に寄与することに努める。
- (2) 施設の安全対策を重視し、最少の経費で最大の効果をあげるため、効率的な運営及び経費削減可能な方策を考案し、下関市と連携して業務を遂行する。
- (3) プール管理運営上で必要な知識を得るため職員はプール衛生管理者等の資格習得に努める。  
また、プール監視を行うために監督員、監視員として雇用する日々雇用職員に対する安全講習会及びAED取扱講習を実施し、事故に対して迅速かつ適切な処置を実施できる体制を構築する。
- (4) 市民プール開場期間にヨーヨー釣りの自主事業を開催し、施設の宣伝に努めてお客様の増加を図る。
- (5) 下関市公共予約システムの導入に伴い、長府扇町運動広場の施設予約についてお客様の利便性向上のため、その普及と合わせ、平成23年12月1日から開始した抽選予約システムの普及に務める。
- (6) 施設内外の適時巡視点検を行い、危険要因を排除し、人身事故、火災、盗難等の防止のための安全確保に努める。
- (7) 職員はお客様への好感度保持のため、接遇研修及び各種研修会に参加し、資質向上を図り、より多くの市民に親しまれるように努める。
- (8) 事故や災害が発生した場合、責任者指示のもと緊急連絡網、緊急対応マニュアルにより適切に対応する。
- (9) 個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守するとともに、個人情報の保護と適正管理に努め、プライバシーマークの認証取得を目指す。

#### 4. 設備管理

- (1) プールのろ過機の運転及び保守点検、水質検査、浄化槽維持管理並びに場内外除草、開場前後片付け清掃業務、夜間機械警備等維持管理は業務委託により実施する。
- (2) プール開場中はプール専属の監督員、監視員、窓口員、看護師を雇用し、安全管理について万全を期する。
- (3) プール場内外や長府扇町運動広場を適時点検し、不良箇所の早期発見により事故防止に努める。
- (4) 長府扇町運動広場内の雑草等の環境整備及び浄化槽の維持管理のため衛生管理は業務委託により実施する。
- (5) 長府扇町運動広場内のトイレ、設置しているグラウンド整備器具等は適時点検を実施する。



その他会計  
 施設管理 6. 下関市市民プール  
 (様式2-1)

平成26年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位:千円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
	指定管理事業	指定管理事業		
大 中				
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
事業収益	42,834	42,834	0	
施設管理料	42,834	42,834	0	
経常収益計	42,834	42,834	0	
(2) 経常費用				
下関市市民プール事業費	38,279	37,634	645	
2 給料手当	5,346	5,749	△ 403	
4 賞与引当金繰入額	335	-	335	
5 臨時雇賃金	7,995	8,089	△ 94	
6 退職給付費用	270	131	139	
7 法定福利費	953	921	32	
11 通信運搬費	185	134	51	
14 手数料	199	183	16	
16 消耗品費	794	652	142	
17 修繕費	1,000	1,000	0	
18 印刷製本費	45	43	2	
20 光熱水料費	5,969	5,780	189	
21 賃借料	26	26	0	
22 保険料	260	271	△ 11	
24 租税公課	1,244	858	386	
27 委託費	13,658	13,797	△ 139	
下関市市民プール管理費	4,555	5,200	△ 645	
本社費	4,555	5,200	△ 645	
経常費用計	42,834	42,834	0	
評価損益等調整前経常増減額	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	
2. 経常外増減の部				
経常外収益計	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額				
税引前当期一般正味財産増減額				
法人税、住民税及び事業税				
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高				
一般正味財産期末残高	0	0	0	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	0	0	0	

## 下関市彦島体育館（下関市彦島庭球場・彦島地区公園多目的広場）

### 事業計画書

#### 1. 職員構成

職員3名及び日々雇用職員をもって、管理運営を行う。

2. 営業時間
- |         |               |
|---------|---------------|
| 日曜日・祝日  | 9:00から17:00まで |
| 月曜日～土曜日 | 9:00から22:00まで |
- 休館日は、12月28日から翌年1月4日まで

#### 3. 管理運営

- (1) 下関市彦島体育館の設置目的や公共施設であることを十分認識し、下関市の施策を鑑みて、同調・協力していく運営を基調とする。
- (2) 市民のみならず、余暇を楽しみながら心身とも健康の向上を図ることができる活気のある施設を提供する。
- (3) より多くの市民に利用していただき、喜んでいただけるよう、スポーツ振興を中心に、幅広い観点から施設価値を引き出せるよう運営努力する。  
また、幼児から中高年層まで幅広い世代を対象とした各自主事業を展開し、地域の方々と交流を図ることによる施設のPR、利用の増加に努める。
- (4) お客様の利便性向上を図るため、下関市公共施設予約システムを効率的に運用し、最大限に活用するとともにその普及に努める。  
また、年間主要行事の使用調整について、滞りなく完結できるよう努める。
- (5) 研修会への参加、職員同士による知識・情報共有等の自己啓発を行うことにより、常に職員の資質向上を目指す。
- (6) アンケート調査等を行い、お客様の要望や各種スポーツに対するニーズを把握し、これらの情報や要望を施設運営へ反映するように努める。
- (7) 周辺自治会等への情報発信や行事への積極的参加を行い、地域コミュニケーションのネットワークを構築することにより、施設の周知・利便化はもとより、周辺地区の美化及び防犯に寄与する。
- (8) 施設内の巡視点検を常時行い、安全確保、異常の早期発見・防止に努める。
- (9) 不測の事態に備え、また、事故や災害が発生した場合を想定し、所轄消防署と連携を図りながら、定期的に消火訓練や避難訓練を実施するとともに、緊急対応マニュアルによる最善の応急処置等を行えるよう努める。
- (10) 個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守するとともに、個人情報の保護と適正管理に努め、プライバシーマークの認証取得を目指す。

#### 4. 設備管理

- (1) 業務委託による体育館無人時における機械警備、施設清掃（ワックス掛け、窓・屋上清掃）、貯水槽の衛生管理、消防用設備保守点検の施設管理を実施します。
- (2) 体育館、庭球場及び多目的広場に設置している器具備品等については、適時点検を実施し、不良箇所の早期発見に繋げ、安全の確保及び施設運営に支障が出ないよう努める。

その他会計  
 施設管理 7. 下関市彦島体育館  
 (様式2-1)

平成26年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位:千円)

科目	当年度			前年度			増減	備考
	指定管理 事業	付随する 自主事業	合計	指定管理 事業	付随する 自主事業	合計		
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
事業収益	21,953	1,137	23,090	21,845	837	22,682	408	
施設管理料	21,953	-	21,953	21,845	-	21,845	108	
受講料	-	820	820	-	676	676	144	
飲食料収益	-	317	317	-	161	161	156	
雑収益	-	2	2	-	2	2	0	
受取利息	-	1	1	-	1	1	0	
雑収益	-	1	1	-	1	1	0	
経常収益計	21,953	1,139	23,092	21,845	839	22,684	408	
(2) 経常費用								
下関市彦島体育館事業費	20,938	1,042	21,980	21,217	835	22,052	△72	
2 給料手当	8,978	-	8,978	11,549	-	11,549	△2,571	
4 賞与引当金繰入額	629	-	629	-	-	-	629	
5 臨時雇賃金	1,037	-	1,037	-	-	-	1,037	
6 退職給付費用	540	-	540	391	-	391	149	
7 法定福利費	1,581	-	1,581	1,825	-	1,825	△244	
10 旅費交通費	70	2	72	47	-	47	25	
11 通信運搬費	146	-	146	139	-	139	7	
16 消耗品費	162	136	298	79	84	163	135	
17 修繕費	1,000	-	1,000	1,000	-	1,000	0	
18 印刷製本費	25	-	25	23	-	23	2	
20 光熱水料費	4,718	-	4,718	4,477	-	4,477	241	
21 賃借料	26	94	120	26	70	96	24	
22 保険料	100	85	185	100	73	173	12	
23 諸謝金	-	487	487	-	482	482	5	
24 租税公課	1,056	54	1,110	717	26	743	367	
27 委託費	870	-	870	844	-	844	26	
32 原材料費	-	184	184	-	100	100	84	
下関市彦島体育館管理費	1,015	97	1,112	628	4	632	480	
本社費	1,015	97	1,112	628	4	632	480	
経常費用計	21,953	1,139	23,092	21,845	839	22,684	408	
評価損益等調整前経常増減額	0	0	0	0	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	0	0	0	0	
2. 経常外増減の部								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	
他会計振替額								
税引前当期一般正味財産増減額								
法人税、住民税及び事業税								
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	
一般正味財産期首残高								
一般正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高								
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	
III 正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	

## 下関市立美術館

### 事業計画書

#### 1. 職員構成

職員5名及び日々雇用職員をもって、管理運営を行う。

#### 2. 営業時間 9:30～17:00 (入館は、16:30まで)

休館日は、月曜日

12月28日から翌年1月4日まで

ただし、下関市教育委員会が必要と認めるときは、休館日以外の日に臨時に休館し、または、休館日に臨時に開館する。

#### 3. 管理運営

- (1) 観覧料の徴収事務、美術館入館者への受付案内、館内展示品の監視、図録の販売及び図録売払代金徴収事務等の業務を行う。
- (2) 公金及び観覧券の厳正なる管理に努める。
- (3) 美術館との連携を図り、各種展覧会に応じた人員配置を行い、円滑に業務を遂行する。  
企画展においては、日々雇用職員を雇用のうえ、監視業務を遂行する。
- (4) 図録の販売については、適性な在庫管理を行うとともに、各種展覧会に応じた陳列等を行い、販売促進に努める。
- (5) 展示物の知識を深め、適切な説明および対応が出来るよう努める。
- (6) 近隣の美術館及び博物館の情報を収集し、必要に応じて来館者に案内出来るよう努める。
- (7) 接遇については、お客様に対して不快感を与えることのないよう特段の注意を払い、状況に応じた適切な対応に努める。
- (8) 受託業務範囲内において、巡回点検等を実施し、人身事故、火災・盗難等防止のための監視体制を強化するとともに、お客様の安全確保の向上に努める。
- (9) 美術館が実施する消火訓練等に協力し、非常時の対応確認を行い、災害に備えるように努める。
- (10) 職員の資質向上のため、各関係機関が開催する接遇研修等に参加し、業務に反映させるよう努める。
- (11) 事故や災害が発生した場合、美術館館長の指示のもと、各職員が行動する体制を作る。
- (12) 個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守するとともに、個人情報の保護と適正管理に努め、プライバシーマークの認証取得を目指す。

その他会計

施設管理 8. 下関市立美術館  
(様式2-1)

平成26年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位:千円)

科目	当年度	前年度	増 減	備 考
	受託事業	受託事業		
大 中				
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
事業収益	23,036	20,076	2,960	
施設管理料	23,036	20,076	2,960	
経常収益計	23,036	20,076	2,960	
(2) 経常費用				
下関市立美術館事業費	21,399	19,308	2,091	
2 給料手当	12,443	15,172	△ 2,729	
4 賞与引当金繰入額	713	-	713	
5 臨時雇賃金	3,645	-	3,645	
6 退職給付費用	540	391	149	
7 法定福利費	2,211	2,643	△ 432	
10 旅費交通費	103	21	82	
11 通信運搬費	81	79	2	
14 手数料	-	14	△ 14	
16 消耗品費	38	50	△ 12	
18 印刷製本費	6	-	6	
21 賃借料	26	26	0	
24 租税公課	1,593	912	681	
下関市立美術館管理費	1,637	768	869	
本社費	1,637	768	869	
経常費用計	23,036	20,076	2,960	
評価損益等調整前経常増減額	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	
2. 経常外増減の部				
経常外収益計	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額				
税引前当期一般正味財産増減額				
法人税、住民税及び事業税				
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高				
一般正味財産期末残高	0	0	0	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	0	0	0	

## 下関市勤労者総合福祉センター

### 事業計画書

#### 1. 職員構成

職員3名をもって、管理運営を行う。

#### 2. 営業時間 平日 9:00~22:00

日曜日 9:00~17:00

休館日は、国民の祝日及び12月29日から翌年1月3日まで

#### 3. 管理運営

- (1) 設置目的「勤労者の福祉の充実、及び勤労意欲の向上を図る。」達成のため、最少の経費で最大の効果をあげるように効率的な運営に努め、経費削減可能な方策等を考案し、下関市と連携して業務の遂行に努める。
- (2) 勤労者の福祉の充実、及び勤労意欲の向上を図るため、会議室及びアリーナ（体育館）等活動の場を提供する。
- (3) お客様増員に向けて利用者のニーズに対応した講座を健康スポーツ講座から6講座、教養文化講座から7講座、計13講座開講する。
- (4) お客様の利用が少ない時間帯での新規の方を獲得するため、自主事業講座を開講する。
- (5) 勤労者の福祉の充実及び勤労意欲の向上、市民の余暇の充実を図り、施設の周知及び利用者増員を目的とした1日体験講座を適時開講する。
- (6) 適時お客様へのアンケートを行ない、下関市に報告するとともに、施設の改善に努める。
- (7) 地域交流企画として、長府地区の公立幼稚園・保育園に協力依頼をし、園児が作品を通じ親への感謝の気持ちを育む場を提供し、施設のPRと利用者増員を図ることを目的とした「大好きパパ・ママ」似顔絵展を開催する。
- (8) 長府扇町安全協議会の会員になることにより、地域との交流を図り、定期総会・長府企業フェスタ・名刺交歓会等に参加し、施設の宣伝を実施することで、お客様の増員に努める。
- (9) 周辺企業を訪問し、パンフレットや文化講座等のチラシを配布することにより、施設の利用促進に努める。
- (10) ロビーを展示スペースとし、お客様へ情報を提供する。
- (11) 文化講座発表の場としてロビー展を開催し、受講者増員に努める。
- (12) 安全な施設維持のため施設内及び周辺の巡視点検を行い、危険要因を排除し、人身事故、火災、盗難等の防止のための安全確保に努める。
- (13) 消防署と連携を図り、定期的に消火訓練や避難訓練を実施する。
- (14) 職員の資質向上のため、施設内でのミーティング実施、施設間の連携で知識の習得や技術の向上に努める。また、接遇研修等の各種研修会にも参加する。
- (15) 事故や災害が発生した場合、責任者の指示のもと緊急対応マニュアルにより応急処置等行う。
- (16) 個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守するとともに、個人情報の保護と適正管理に努め、プライバシーマークの認証取得を目指す。

#### 4. 設備管理

- (1) 定期清掃、機械警備、冷暖房設備保守点検、浄化槽維持管理、自動扉開閉装置保守点検、消防用設備保守点検を、それぞれ業務委託により行う。
- (2) 施設の備品等について、適時状況点検を実施し、利用者の安全確保及び使用に支障のないように努める。

その他会計  
 施設管理 9. 下関市勤労者総合福祉センター  
 (様式2-1)

平成26年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位:千円)

科目	当年度			前年度			増減	備考
	指定管理 事業	付随する 自主事業	合計	指定管理 事業	付随する 自主事業	合計		
大中								
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
事業収益	25,507	248	25,755	24,998	-	24,998	757	
施設管理料	25,507	-	25,507	24,998	-	24,998	509	
受講料	-	248	248	-	-	-	248	
雑収益	-	2	2	-	-	-	2	
受取利息	-	1	1	-	-	-	1	
雑収入	-	1	1	-	-	-	1	
経常収益計	25,507	250	25,757	24,998	-	24,998	759	
(2) 経常費用								
下関市勤労者総合福祉センター事業費	20,803	226	21,029	19,909	-	19,909	1,120	
2 給料手当	8,766	-	8,766	9,386	-	9,386	△ 620	
4 賞与引当金繰入額	620	-	620	-	-	-	620	
6 退職給付費用	500	-	500	261	-	261	239	
7 法定福利費	1,475	-	1,475	1,475	-	1,475	0	
10 旅費交通費	77	-	77	77	-	77	0	
11 通信運搬費	156	-	156	152	-	152	4	
13 広告宣伝費	13	-	13	13	-	13	0	
14 手数料	12	-	12	12	-	12	0	
15 消耗什器備品費	-	20	20	-	-	-	20	
16 消耗品費	146	28	174	177	-	177	△ 3	
17 修繕費	190	-	190	190	-	190	0	
18 印刷製本費	12	-	12	12	-	12	0	
19 燃料費	5	-	5	5	-	5	0	
20 光熱水料費	3,323	-	3,323	3,230	-	3,230	93	
21 賃借料	179	20	199	139	-	139	60	
22 保険料	12	11	23	12	-	12	11	
23 諸謝金	-	135	135	-	-	-	135	
24 租税公課	940	12	952	584	-	584	368	
25 支払負担金	22	-	22	22	-	22	0	
27 委託費	4,320	-	4,320	4,127	-	4,127	193	
29 行事費	35	-	35	35	-	35	0	
下関市勤労者総合福祉センター管理費	4,704	24	4,728	5,089	-	5,089	△ 361	
本社費	4,704	24	4,728	5,089	-	5,089	△ 361	
経常費用計	25,507	250	25,757	24,998	-	24,998	759	
評価損益等調整前経常増減額	0	0	0	0	-	0	0	
評価損益等計	0	0	0	0	-	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	0	-	0	0	
2. 経常外増減の部								
経常外収益計	0	0	0	0	-	0	0	
経常外費用計	0	0	0	0	-	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	-	0	0	
他会計振替額								
税引前当期一般正味財産増減額								
法人税、住民税及び事業税								
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	-	0	0	
一般正味財産期首残高								
一般正味財産期末残高	0	0	0	0	-	0	0	
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	-	0	0	
指定正味財産期首残高								
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	-	0	0	
III 正味財産期末残高	0	0	0	0	-	0	0	

## 長府庭園

### 事業計画書

#### 1. 職員構成

職員3名をもって、管理運営を行う。

#### 2. 営業時間 9:00～17:00

休業日は、12月28日から翌年1月4日まで

#### 3. 管理運営

- (1) 公共の施設である庭園の設置目的と指定管理者の意義を認識し、お客様に対し安心安全の確保・サービスの提供及び効率を向上させることに努める。
- (2) お客様に対してはおもてなしの心で接し、ゆったりとした空間の中で、四季折々の木々花々の美しさを感じ、楽しんで頂けるように努める。
- (3) 職員手作りのマップにイベントや耳より情報を掲載し窓口で来園者に配布し、より楽しんでいただけるようにする。
- (4) 書院及び茶室を有効に活用して頂けるように施設のPRに努める。
- (5) 蔵は年間を通じて市民ギャラリー等としてふさわしいものを誘致し、お客様の増員に努める。
- (6) お客様より要請があれば、職員が説明・案内を行いサービス向上に努める。
- (7) 地域との連携を図り、下関市が主催する行事や地域行事等への参加、協力を積極的に努める。
- (8) 「孫文蓮」の開花に伴い、観賞会を実施、古布あそび・ひな飾り展等も自主企画（平成26年度自主企画実施計画 別紙1）を実施し、下関市の広報誌、報道関係等に情報提供することで、市民や周辺地域の方々への周知徹底を図り、お客様の増員に努める。
- (9) アンケートの実施を行いお客様の声を聞くことにより、要望等に応えるように努める。
- (10) 施設の安全維持のため施設内の巡視点検を行い、危険要因を排除し、人身事故、火災、盗難防止の為の安全確保に努める。
- (11) 万が一事故や災害が発生した場合、緊急対応マニュアルにより応急処置等を行い、報告、連絡、確認をすみやかに行う。
- (12) 職員資質向上のため、施設内でのミーティングを実施し、常に職員間の意見交換を行い、接遇研修や各種研修会等へ参加する。
- (13) 下関市が「しものせきエコマネジメントプラン」に基づく環境方針を制定していることを考慮し、省エネルギー、省資源及び廃棄物減量などの環境への負荷低減を図るよう、職員は基より、第三者委託業者にも指導の徹底を図る。
- (14) 個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守するとともに、個人情報の保護と適正管理に努め、プライバシーマークの認証取得を目指す。

#### 4. 設備管理

- (1) 日常清掃及び環境整備、中央監視装置保守や夜間機械警備の安全管理、また、庭園内の美しい景観を保つ為の維持管理を業務委託により行う。
- (2) 施設の設備等について随時点検を行い、お客様の安全確保及び使用に支障のないように努める。



その他会計  
 施設管理 10. 長府庭園  
 (様式2-1)

平成26年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位:千円)

科目	当年度			前年度			増減	備考
	指定管理 事業	付随する 自主事業	合計	指定管理 事業	付随する 自主事業	合計		
大 中								
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
事業収益	37,500	215	37,715	37,500	215	37,715	0	
施設管理料	37,500	-	37,500	37,500	-	37,500	0	
商品販売収益	-	200	200	-	200	200	0	
販売手数料	-	15	15	-	15	15	0	
雑収益	-	2	2	-	2	2	0	
受取利息	-	1	1	-	1	1	0	
雑収益	-	1	1	-	1	1	0	
経常収益計	37,500	217	37,717	37,500	217	37,717	0	
(2) 経常費用								
長府庭園事業費	34,891	160	35,051	35,433	213	35,646	△ 595	
2 給料手当	9,058	-	9,058	11,561	-	11,561	△ 2,503	
4 賞与引当金繰入額	629	-	629	-	-	-	629	
6 退職給付費用	540	-	540	391	-	391	149	
7 法定福利費	1,593	-	1,593	1,825	-	1,825	△ 232	
10 旅費交通費	30	-	30	30	-	30	0	
11 通信運搬費	137	-	137	129	-	129	8	
13 広告宣伝費	87	-	87	40	7	47	40	
14 手数料	30	-	30	36	-	36	△ 6	
16 消耗品費	366	67	433	332	100	432	1	
17 修繕費	250	-	250	250	-	250	0	
18 印刷製本費	561	-	561	503	-	503	58	
20 光熱水料費	3,448	-	3,448	3,150	-	3,150	298	
21 賃借料	90	2	92	88	2	90	2	
22 保険料	6	-	6	6	-	6	0	
23 諸謝金	50	50	100	35	60	95	5	
24 租税公課	973	9	982	717	4	721	261	
27 委託費	17,043	-	17,043	16,340	-	16,340	703	
31 商品仕入	-	32	32	-	40	40	△ 8	
長府庭園管理費	2,609	57	2,666	2,067	4	2,071	595	
本社費	2,609	57	2,666	2,067	4	2,071	595	
経常費用計	37,500	217	37,717	37,500	217	37,717	0	
評価損益等調整前経常増減額	0	0	0	0	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	0	0	0	0	
2. 経常外増減の部								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	
他会計振替額								
税引前当期一般正味財産増減額								
法人税、住民税及び事業税								
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	
一般正味財産期首残高								
一般正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高								
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	
III 正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	

## 下関市ふれあい健康ランド

### 事業計画書

#### 1. 職員構成

職員9名及び日々雇用職員をもって、管理運営を行う。

#### 2. 営業時間 10:00～19:00

休場日は、水曜日（水曜日が祝日の場合は翌日）、12月29日から翌年1月3日まで

#### 3. 管理運営

(1) 安全確保を最優先課題とし、人身事故を未然に防止するとともに、関係法令に基づいた施設管理を徹底して行うほか、緊急時における初期対応・関係機関への通報を適切かつ冷静に行う。

(2) 幅広い世代の利用動機を高め、お客様の底辺拡大を目的とした自主事業及び自主企画事業の年間を通して実施する。

自主事業：水泳教室、運動教室（リトミック教室含む）、囲碁大会市長杯、介護予防教室（下関市より業務を受託し業務仕様書に基づき実施する）、読書感想文教室

自主企画事業：園児の絵画展、一日健康相談、夏休期間中臨時営業、プール健康づくり教室、脳げんき体操無料体験会、ワンポイントアドバイス

(3) 水泳用品をはじめ、オリジナルタオル、下関の特産品、地元野菜などを取り揃えた売店営業を行う。

また、1階ロビーに清涼飲料水や野菜ジュース、乳飲料、アイスクリームなど健康に配慮した商品の自動販売機やマッサージチェア、足つぼマッサージ機を設置し、お客様へのサービス向上を図る。

(4) 個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守するとともに、個人情報の保護と適正管理に努めプライバシーマーク認証取得を目指す。

(5) 管理運営全般に関する意見交換・情報交換など下関市との密接な連携により、運営方針についての共通認識を持ち、効率的・効果的な施設運営を図る。

(6) 能力向上を目的とした内部研修や専門知識・技術の習得を目的とした外部研修を行うほか、避難誘導訓練・心肺蘇生などの救急救命訓練を行い、職員の資質向上を図る。

(7) トラブルを未然に防止するため、設備機器の不備や説明の不備など、あらゆる面から想定される発生要因を見出し、防止対策を講じる。

#### 4. 設備管理

(1) 温水プール・浴場・建築物及び敷地の維持管理については、マニュアルに基づく日々の点検により適正に管理する。

(2) 高温水設備運転保守・法律に基づく検査業務など、専門的な知識・技術・器具等を必要とする業務については専門業者に委託し、管理に万全を期する。

その他会計

施設管理 11. 下関市ふれあい健康ランド

(様式2-1)

平成26年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位:千円)

科目	当年度			前年度			増減	備考
	指定管理 事業	付随する 自主事業	合計	指定管理 事業	付随する 自主事業	合計		
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
事業収益	124,764	8,825	133,589	121,000	7,478	128,478	5,111	
施設管理料	124,764	-	124,764	121,000	-	121,000	3,764	
介護予防事業収益	-	360	360	-	360	360	0	
受講料	-	8,465	8,465	-	7,118	7,118	1,347	
雑収益	-	2	2	-	2	2	0	
受取利息	-	1	1	-	1	1	0	
雑収益	-	1	1	-	1	1	0	
経常収益計	124,764	8,827	133,591	121,000	7,480	128,480	5,111	
(2) 経常費用								
下関市ふれあい健康ランド事業費	102,618	8,291	110,909	108,972	7,470	116,442	△ 5,533	
2 給料手当	29,230	-	29,230	40,375	-	40,375	△ 11,145	
4 賞与引当金繰入額	2,135	-	2,135	-	-	-	2,135	
5 臨時雇賃金	4,683	-	4,683	3,091	-	3,091	1,592	
6 退職給付費用	1,889	-	1,889	1,172	-	1,172	717	
7 法定福利費	5,114	-	5,114	6,329	-	6,329	△ 1,215	
10 旅費交通費	526	38	564	338	47	385	179	
11 通信運搬費	257	9	266	250	4	254	12	
13 広告宣伝費	-	54	54	0	22	22	32	
14 手数料	522	4	526	122	6	128	398	
15 消耗什器備品費	-	-	-	-	222	222	△ 222	
16 消耗品費	3,812	456	4,268	3,653	274	3,927	341	
17 修繕費	3,240	76	3,316	3,150	105	3,255	61	
18 印刷製本費	891	13	904	867	-	867	37	
19 燃料費	7	-	7	6	-	6	1	
20 光熱水料費	24,754	-	24,754	23,739	-	23,739	1,015	
21 賃借料	555	3,438	3,993	539	2,772	3,311	682	
22 保険料	309	384	693	284	345	629	64	
23 諸謝金	-	3,278	3,278	-	3,314	3,314	△ 36	
24 租税公課	3,636	336	3,972	2,711	191	2,902	1,070	
25 支払負担金	9	-	9	8	-	8	1	
26 報酬	-	-	-	0	24	24	△ 24	
27 委託費	20,894	-	20,894	22,189	0	22,189	△ 1,295	
30 研修費	155	36	191	149	144	293	△ 102	
34 予備費	-	169	169	-	-	-	169	
下関市ふれあい健康ランド管理費	22,146	536	22,682	12,028	10	12,038	10,644	
本社費	22,146	536	22,682	12,028	10	12,038	10,644	
経常費用計	124,764	8,827	133,591	121,000	7,480	128,480	5,111	
評価損益等調整前経常増減額	0	0	0	0	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	0	0	0	0	
2. 経常外増減の部								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	
他会計振替額								
税引前当期一般正味財産増減額								
法人税、住民税及び事業税								
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	
一般正味財産期首残高		5	5				5	
一般正味財産期末残高	0	5	5	0	0	0	5	
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高								
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	
III 正味財産期末残高	0	5	5	0	0	0	5	

# 長府毛利邸

## 事業計画書

### 1. 職員構成

職員4名及び日々雇用職員をもって、管理運営を行う。

### 2. 営業時間 9:00~17:00

休業日は、12月28日から翌年1月4日まで

### 3. 管理運営

- (1) 下関市の管理下にある事業所として規約を遵守し、正しい業務の遂行、効率的・効果的な予算の執行、環境への負担軽減、個人情報の取り扱い等適正に行う。また、空調・熱源・照明機器等の節減管理を徹底し、効率的な業務運営を行う。
- (2) 白壁に囲まれた邸内の歴史的・文化的価値のある武家屋敷造りの母屋や日本庭園の造形美の四季折々の趣が味わえるよう、庭園の維持管理や日常の環境整備に努める。また、職員により母屋の各所に季節の山野草を生け、日常の清掃による清潔な場所、豊かな空間や静けさを生かした抹茶の提供、気持ちのよい接遇により、お客様がくつろげるおもてなしを心がけ、やすらぎや癒しを提供する施設としてリピーターの増員を図る。
- (3) 地元の活性化を図り地元の団体等と連携協力して取り組む春と秋の合同イベント、長府の伝統ある夏祭り「数方庭祭」の切籠作りの開催等、地元と連携協力した企画の実施により地域の底上げおよび城下町長府の活性化を図る。施設の雰囲気にあう季節ごとの趣を生かした企画や日本の伝統文化にふれる作品展、教養文化を高め趣味を深める講座や作品展など新たな企画も取り入れ30件実施し、地元や下関市の観光関連とも連携した企画事業とあわせリピーターの増員を図るとともに、施設の周知および集客・増員に努める。また、入場者が減少する夏期には、親子を対象にした企画や体験講座を増やし、夏場の集客を図るとともに、恒例行事として地元で根付いている企画の開催や入場者100万人達成の記念イベントにより、地域とのさらなる交流を深める。
- (4) 下関市報やそれに伴う広報媒体、マスコミ関係、長府各戸への回覧板、各市へ配布されるフリーペーパー・情報誌等、下関市の観光や施設のホームページ・イベント情報サイトの活用・JR各駅の掲示コーナー、観光関連施設等への積極的な情報発信に務める。また、観光業者へのPR拡充を図り、新たな斡旋契約によりツアー獲得に努め、下関市の観光スポットとしてアピールする広報宣伝により誘致を図り、幅広い周知と集客に努める。
- (5) 接遇研修や各種研修に積極的に参加し、職員の資質の向上や自己啓発を高め、お客様の満足度をあげるサービス向上に努める。座卓に用意する感想ノートへの記入や定期的なアンケート実施により、感想や意見・要望の把握に努め、窓口で寄せられる声とあわせ分析・検討し、施設のあり方や職員の姿勢に反映させる。お客様からの母屋の説明・案内の要請には職員で積極的に対応する。こども文化パスポート事業の参加や校外学習での質問対応、インターンシップの受け入れなど積極的に行い、歴史的・文化的価値のある施設のよさを伝え、日本文化について学ぶ場となる施設としての役割を認識する。
- (6) 職員による邸内の巡回を度々行い異常の有無をチェックし、常にお客様の安全確保に努める。また、定期的に消火設備を点検し災害に備え、万一災害や事故が発生した場合、緊急対応マニュアルに沿った連絡をすばやく行い、報告・連絡・確認を怠りなく実施する。
- (7) 個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守するとともに、個人情報の保護と適正管理に努め、プライバシーマークの認証取得を目指す。

### 4. 設備管理

- (1) 庭園の樹木等の維持管理、環境整備、水景設備の保守、消防設備保守、夜間及び休業日の機械警備の安全管理を、それぞれ業務委託とする。
- (2) 委託や修繕業者の指導・監督体制の強化および報告書提出を義務付け、管理に万全を期す。

その他会計

施設管理 12. 長府毛利邸

(様式2-1)

平成26年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位:千円)

科目	当年度			前年度			増減	備考
	指定管理 事業	付随する 自主事業	合計	指定管理 事業	付随する 自主事業	合計		
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
事業収益	26,716	2,505	29,221	26,499	2,354	28,853	368	
施設管理料	26,716	-	26,716	26,499	-	26,499	217	
受講料	-	15	15	-	-	-	15	
飲食料収益	-	2,280	2,280	-	2,101	2,101	179	
商品販売収益	-	210	210	-	253	253	△43	
雑収益	-	2	2	-	2	2	0	
受取利息	-	1	1	-	1	1	0	
雑収益	-	1	1	-	1	1	0	
経常収益計	26,716	2,507	29,223	26,499	2,356	28,855	368	
(2) 経常費用								
長府毛利邸事業費	24,861	2,309	27,170	25,129	2,346	27,475	△305	
2 給料手当	10,648	-	10,648	13,278	-	13,278	△2,630	
4 賞与引当金繰入額	671	-	671	-	-	-	671	
5 臨時雇賃金	507	-	507	-	-	-	507	
6 退職給付費用	540	-	540	391	-	391	149	
7 法定福利費	1,829	-	1,829	2,083	-	2,083	△254	
10 旅費交通費	106	10	116	69	-	69	47	
11 通信運搬費	216	10	226	177	10	187	39	
13 広告宣伝費	103	83	186	69	70	139	47	
14 手数料	24	10	34	24	-	24	10	
16 消耗品費	491	703	1,194	509	695	1,204	△10	
17 修繕費	170	20	190	210	-	210	△20	
18 印刷製本費	430	-	430	328	-	328	102	
19 燃料費	23	-	23	20	10	30	△7	
20 光熱水料費	1,543	-	1,543	1,290	-	1,290	253	
21 賃借料	26	-	26	26	-	26	0	
22 保険料	7	-	7	7	-	7	0	
23 諸謝金	80	120	200	30	280	310	△110	
24 租税公課	1,167	26	1,193	814	15	829	364	
26 報酬	-	-	-	-	126	126	△126	
27 委託費	6,280	-	6,280	5,804	-	5,804	476	
28 交際費	-	20	20	-	-	-	20	
30 研修費	-	10	10	-	-	-	10	
31 商品仕入	-	1,297	1,297	-	1,140	1,140	157	
長府毛利邸管理費	1,855	198	2,053	1,370	10	1,380	673	
本社費	1,855	198	2,053	1,370	10	1,380	673	
経常費用計	26,716	2,507	29,223	26,499	2,356	28,855	368	
評価損益等調整前経常増減額	0	0	0	0	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	0	0	0	0	
2. 経常外増減の部								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	
他会計振替額								
税引前当期一般正味財産増減額								
法人税、住民税及び事業税								
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	
一般正味財産期首残高		42	42				42	
一般正味財産期末残高	0	42	42	0	0	0	42	
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高								
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	
III 正味財産期末残高	0	42	42	0	0	0	42	

## 粗大ごみ等受付センター

### 事業計画書

#### 1. 職員構成

職員6名及び日々雇用職員をもって、業務を行う。

#### 2. 営業時間 業務時間（メール対応含む）

月曜日 8:15～19:00 火～金曜日 8:15～17:00

#### 電話受付時間

月曜日 9:00～19:00 火～金曜日 9:00～16:00

#### 休業日

土曜日、日曜日、祝日、12月29日から翌年1月3日まで

#### 3. 業務

- (1) 下関市の各家庭から排出される粗大ごみ等の収集申込みを電話及びインターネットにより受付し、受付伝票及び収集地図を整理した後、収集日の前日までにこれを的確に下関市（クリーン推進課）へ回付する。
- (2) 粗大ごみ等排出に関する規則の変更に対応し、下関市（クリーン推進課）からの指示に従い、お申込みのお客様へ対する変更後の規則の周知活動に貢献する。
- (3) 電話受付時間のオペレータは原則8名配置とし、その他の職員により収集地図整理・受付票整理・受付内容のチェック及び集計業務に従事する。  
※月曜日17:00～19:00のオペレータについては、通常期4名、繁忙期8名を配置する。
- (4) お客様との疎通を的確に行い、下関市（クリーン推進課）と連携することで、相違遺漏の無い業務に努める。また、お客様からご意見・ご要望があった場合、その内容を下関市へ報告するとともに、可能な限り市民サービスの向上に反映するよう努める。

#### 4. 資質向上の方策

- (1) 電話対応における検定試験の受験、各種研修会へ参加することで、電話対応の実践及び指導（ティーチング、コーチング）における知識を学び、インプットの研鑽を深める。
- (2) 電話対応コンクール等競技大会へ出場し、ハイレベルなオペレータと競い合い、自身の電話対応と向き合うことで、アウトプットの研鑽を深め、高度な実践力・指導力をもつオペレータを育成することに努める。
- (3) 職場内研修（OJT）やスタッフミーティングを積極的に行い、職員の電話対応技術の向上及び受付業務における共通認識の向上に努める。
- (4) 電話対応チェックリストを使用し、数値化した自己分析結果をもとに、自身の電話対応における課題を明確化するとともに、電話対応技術の水準維持及び向上に努める。
- (5) 全オペレータのデスクに卓上鏡を設置し、「笑声」を実践した、お客様から好感をもっていただけの質の高い電話対応に努める。  
※「笑声」とは表情の見えない電話対応において重要な技術。顔の表情を「笑顔」で発声することにより、明るく聞き心地のよい声で電話対応を実践すること。
- (6) 職員1人1人が粗大ごみ等受付センターの代表であるという共通意識のもと、お客様に対し責任をもった上質のサービスを提供することに努める。
- (7) 個人情報取扱特記事項を遵守し、プライバシーマーク認証を取得することを目標とする水準で、個人情報保護の重要性を認識するとともに、個人の権利利益を害することのないよう努める。
- (8) しものせきエコマネジメントプランに基づき、環境に配慮した業務及び活動、また職員の自己啓発に努める。

＝ 環境に配慮した業務、活動、自己啓発について ＝

- ・環境ラベリング制度対象製品、リサイクル可能製品の購入に努める。
- ・車両からの排出ガス低減のため、ノーマイカー及びエコドライブの励行に努める。
- ・職員の自己啓発を目的として、環境配慮に対する知識及び認識を深める学習に努め、環境配慮意識の高い職員を育成する。

その他会計

施設管理 13. 粗大ごみ等受付センター

(様式2-1)

平成26年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位:千円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
	受託事業	受託事業		
大 中				
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
事業収益	44,863	45,317	△ 454	
施設管理料	44,863	45,317	△ 454	
経常収益計	44,863	45,317	△ 454	
(2) 経常費用				
粗大ごみ等受付センター事業費	42,407	42,826	△ 419	
2 給料手当	19,370	26,011	△ 6,641	
4 賞与引当金繰入額	1,257	-	1,257	
5 臨時雇賃金	11,609	7,020	4,589	
6 退職給付費用	1,080	651	429	
7 法定福利費	3,241	4,782	△ 1,541	
10 旅費交通費	1,323	898	425	
16 消耗品費	1,476	1,476	0	
24 租税公課	3,051	1,988	1,063	
粗大ごみ等受付センター管理費	2,456	2,491	△ 35	
本社費	2,456	2,491	△ 35	
経常費用計	44,863	45,317	△ 454	
評価損益等調整前経常増減額	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	
2. 経常外増減の部				
経常外収益計	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額				
税引前当期一般正味財産増減額				
法人税、住民税及び事業税				
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高				
一般正味財産期末残高	0	0	0	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	0	0	0	

## 下関運動公園内7体育施設及び下関市フットサル場

### 事業計画書

#### 1. 職員構成

職員11名及び日々雇用職員をもって、管理運営を行う。

2. 営業時間
- |         |            |
|---------|------------|
| 日曜日・祝日  | 9:00～17:00 |
| 月曜日～土曜日 | 9:00～22:00 |
- 休館日は、12月28日から翌年1月4日まで

#### 3. 管理運営

##### (1) 設置目的に基づいた管理について

「下関市体育施設の設置等に関する条例」等諸規則を遵守し、市民の健康の増進と体育の振興・普及に資するための公共施設であることを十分認識し、平等かつ公平な利用を確保して、利用者が安全かつ快適に利用できるよう適正な管理運営に努める。

##### (2) 下関市との連携について

適正な管理運営を図るため、下関市と管理運営全般に関する意見交換、情報を共有するなど密接な連携を保ち、運営方針について共通認識を持つことにより、施設の効果的・効率的な活用に取り組む。

##### (3) 施設の安全・安心確保について

「安全点検マニュアル表」に基づいた管理を徹底し、施設や機器の異常等をいち早く発見することによる危険要因の排除、事故や災害の未然防止・安全確保に努め、万が一事故等が発生した場合は、責任者の指示の下、緊急対応マニュアルにより速やかな対応と適切な処置を行う。

所轄消防署と連携を図り、消防法に基づいた消火訓練及び避難訓練を定期的実施する。

##### (4) 施設利用について

お客様に対する接遇を徹底し、広く市民に親しまれる施設になるように努め、周辺地域や市教育機関等に施設利用の発信を行い、お客様の増加を図る。各施設の予約については、お客様の利便性向上のため、下関市公共予約システムの普及に努める。

また、アンケート調査を実施することにより、お客様の声を反映し、充実した施設運営に努める。

##### (5) 職員の資質向上について

施設内でのミーティングの実施、接遇研修など各種研修会の受講を実施し、職員の資質向上、知識の習得や技術の向上及びサービスの充実を図る。

##### (6) 自主事業

体育の振興・普及と地域住民との交流を目的とし、施設利用の呼び水として自主事業を実施し施設PR及びお客様の増加を図る。

平成26年度自主事業実施予定 ①綺麗な身体作りエクササイズ ②初めてのヨガ教室  
③初心者テニス教室 ④エアロビクス初心者教室

##### (7) プライバシーマーク認証取得について

個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守するとともに、個人情報の保護と適正管理に努め、プライバシーマークの認証取得を目指す。

#### 4. 設備管理

##### (1) 環境の美化及び館内の設備・備品等の点検について

利用者や周辺散策者の安全確保及び美観維持のため、環境整備に努める。

照明設備、体育器具等については、お客様の安全確保と利用に支障が出ないよう適時点検を行う。

##### (2) 再委託業務について

規定されている定期的な検査・点検等の維持管理については、関係法令を鑑み、専門業者により確実に実施する。



その他会計

施設管理 14. 下関運動公園内7体育施設及び下関市フットサル場  
(様式2-1)

平成26年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位:千円)

科目	当年度			前年度			増減	備考
	指定管理 事業	付随する 自主事業	合計	指定管理 事業	付随する 自主事業	合計		
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
事業収益	76,532	-	76,532	75,580	405	75,985	547	
施設管理料	76,532	-	76,532	75,580	-	75,580	952	
受講料	-	-	-	-	405	405	△405	
経常収益計	76,532	-	76,532	75,580	405	75,985	547	
(2) 経常費用								
下関運動公園内7体育施設及び下関市フットサル場事業費	72,180	-	72,180	73,371	405	73,776	△1,596	
2 給料手当	20,969	-	20,969	23,056	-	23,056	△2,087	
4 賞与引当金繰入額	926	-	926	-	-	-	926	
5 臨時雇賃金	4,140	-	4,140	3,942	-	3,942	198	
6 退職給付費用	517	-	517	261	-	261	256	
7 法定福利費	3,002	-	3,002	3,672	-	3,672	△670	
10 旅費交通費	229	-	229	311	-	311	△82	
11 通信運搬費	668	-	668	778	-	778	△110	
14 手数料	47	-	47	-	-	-	47	
16 消耗品費	1,199	-	1,199	1,335	134	1,469	△270	
17 修繕費	3,500	-	3,500	3,500	-	3,500	0	
18 印刷製本費	301	-	301	45	-	45	256	
19 燃料費	97	-	97	40	-	40	57	
20 光熱水料費	19,132	-	19,132	18,190	-	18,190	942	
21 賃借料	1,346	-	1,346	1,411	19	1,430	△84	
22 保険料	250	-	250	734	12	746	△496	
23 諸謝金	-	-	-	-	240	240	△240	
24 租税公課	2,637	-	2,637	1,599	-	1,599	1,038	
27 委託費	13,220	-	13,220	14,497	-	14,497	△1,277	
下関運動公園内7体育施設及び下関市フットサル場管理費	2,236	-	2,236	2,209	-	2,209	27	
本社費	2,236	-	2,236	2,209	-	2,209	27	
経常費用計	74,416	-	74,416	75,580	405	75,985	△1,569	
評価損益等調整前経常増減額	2,116	-	2,116	0	0	0	2,116	
評価損益等計	0	-	0	0	0	0	0	
当期経常増減額	2,116	-	2,116	0	0	0	2,116	
2. 経常外増減の部								
経常外収益計	0	-	0	0	0	0	0	
経常外費用計	0	-	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	-	0	0	0	0	0	
他会計振替額	△2,116	-	△2,116	-	-	-	△2,116	
税引前当期一般正味財産増減額								
法人税、住民税及び事業税								
当期一般正味財産増減額	0	-	0	0	0	0	0	
一般正味財産期首残高								
一般正味財産期末残高	0	-	0	0	0	0	0	
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	-	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高								
指定正味財産期末残高	0	-	0	0	0	0	0	
III 正味財産期末残高	0	-	0	0	0	0	0	

## 下関市満珠荘

### 事業計画書

#### 1. 職員構成

職員 8 名及び日々雇用職員をもって、管理業務を行う。

#### 2. 営業時間

開館時間	7:00~22:00
宿泊時間	チェックイン 15:00 から、チェックアウト翌日 10:00 まで
入浴時間	6:00~23:00
日帰り入浴	9:00~22:00 (受付 21:00 まで) ※火曜日・水曜日 13:00~22:00 (受付 21:00 まで)
休館日	年中無休

#### 3. 管理運営

- (1) 年間 5,000 人の宿泊者及び年間 36,500 人の日帰り入浴者の獲得を目標とする。
- (2) 宿泊者獲得に向け、2 年間の動向分析を基に、宿泊企画商品等の積極的な販売、新規の文化講座、健康講座、館内イベント、ロビー展示等、自主事業の実施により、施設の目的を最も効率的、効果的に達成する。  
また、ネットエージェントを通じた予約の獲得に努める。  
日帰り入浴者獲得に向け、スタンプカードの継続を行うとともに、脱衣場及び浴場内の清掃を徹底し、常に清潔感を保つことに努め、リピーターの増員を図る。なお、宿泊施設の管理ノウハウを活用した運営を行うとともに、新しいサービス提供によりリピーター利用率の向上に努めることとし、適正な管理運営を行う。
- (3) 平等・公平な利用を確保するため、全ての利用者に等しく快適な施設環境を提供するとともに、運営に関する全ての情報は当施設や市のホームページ、市報など、多様な媒体を通じて広く発信する。
- (4) 地元利用促進のため、老人会・自治会・企業等の団体誘致に努める。
- (5) 新規利用獲得に努める一方、サービスの提供によるリピーター確保のため、全ての利用者に対し一期一会の接遇に努め、客室環境の充実を図るとともにアンケートによるご意見・ご要望に対し迅速に対応する。
- (6) 四季を通じて地元の食材を生かした魅力ある料理の開発、販売を行う。
- (7) 売店においては、お客様のニーズに合わせた商品の仕入れ管理を徹底し、販売増に繋げる。
- (8) 機械設備に精通した日々雇用職員の雇用を行い、機械設備・安全設備・施設内外の巡視点検を実施、危険要因の排除により人身事故、火災、盗難等の事故防止に努め、安心安全な施設を維持する。
- (9) 電気、水道、ガス、消耗品等の使用を必要最低限とするよう全職員によるコスト管理を徹底し、経費節減に努める。
- (10) 所轄消防署との連携を図り、消防法に基づいた避難・通報訓練を定期的実施、有事における万全を期する。
- (11) 不測の事態が発生した場合は、緊急マニュアルに基づき速やかに対応し、必要な措置を適切に講じる。
- (12) 個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守するとともに、個人情報の保護と適正管理に努め、プライバシーマークの認証取得を目指す。
- (13) 管理運営全般に関する意見交換・情報交換など下関市との密接な連携により、運営方針についての共通認識を持ち効率的・効果的な施設運営を図る。

#### 4. 設備管理

- (1) 職員による機械設備の日常点検を行い、特殊な設備については専門業者による定期点検を実施する。  
また、異常の早期発見により機能保全に努める。
- (2) 職員による飲料水・浴場水の日常管理を行なうほか、配管洗浄・貯水槽清掃・水質検等、必要な措置について専門業者により実施、適正な水質管理に万全を期する。
- (3) 厨房の給排水配管及び空調設備等については特に留意し、適正な環境維持に努めることにより衛生管理に万全を期し食中毒等重大事故を防止する。
- (4) 自動販売機等、設置機器の正常な機能保全に努める。

その他会計

15. 下関市満珠荘

(様式2-1)

平成26年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位:千円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
	指定管理事業	指定管理事業		
大 中				
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
事業収益	111,128	116,818	△ 5,690	
施設管理料	1,208	1,175	33	
施設利用料	27,705	28,332	△ 627	
飲食料収益	60,934	68,277	△ 7,343	
入浴料収益	18,008	16,318	1,690	
売店収入	362	135	227	
販売手数料	2,082	1,477	605	
自動販売機収益	733	1,008	△ 275	
遊戯機使用料	96	96	0	
雑収益	2	2	0	
受取利息	1	1	0	
雑収益	1	1	0	
経常収益計	111,130	116,820	△ 5,690	
(2) 経常費用				
満珠荘事業費	110,211	116,810	△ 6,599	
2 給料手当	25,915	28,076	△ 2,161	
4 賞与引当金繰入額	1,013	-	1,013	
5 臨時雇賃金	16,719	18,600	△ 1,881	
6 退職給付費用	1,522	805	717	
7 法定福利費	5,489	6,054	△ 565	
10 旅費交通費	571	520	51	
11 通信運搬費	583	640	△ 57	
12 減価償却費	2,167	2,256	△ 89	
13 広告宣伝費	1,000	800	200	
14 手数料	941	111	830	
15 消耗什器備品費	200	300	△ 100	
16 消耗品費	1,815	1,891	△ 76	
17 修繕費	150	250	△ 100	
18 印刷製本費	646	470	176	
19 燃料費	57	60	△ 3	
20 光熱水料費	16,040	15,380	660	
21 賃借料	4,388	4,470	△ 82	
22 保険料	128	161	△ 33	
23 諸謝金	90	-	90	
24 租税公課	2,008	3,314	△ 1,306	
25 支払負担金	20	20	0	
26 報酬	183	284	△ 101	
27 委託費	9,817	9,974	△ 157	
31 商品仕入	350	288	62	
32 原材料費	18,399	22,086	△ 3,687	
満珠荘管理費	10	10	0	
本社費	10	10	0	
経常費用計	110,221	116,820	△ 6,599	
評価損益等調整前経常増減額	909	0	909	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	909	0	909	
2. 経常外増減の部				
経常外収益計	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	△ 909	-	△ 909	
税引前当期一般正味財産増減額				
法人税、住民税及び事業税				
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	△ 25,305	△ 7,900	△ 17,405	
一般正味財産期末残高	△ 25,305	△ 7,900	△ 17,405	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	△ 25,305	△ 7,900	△ 17,405	

## 下関市営宿舎サングリーン菊川（下関市菊川温泉プール）

### 事業計画書

1. 職員構成 下関市営宿舎サングリーン菊川（以下、「サングリーン菊川」という。）は、職員5名及び日々雇用職員、また、下関市菊川温泉プール（以下、「菊川温泉プール」という。）は、職員2名及び日々雇用職員をもって管理運営を行う。
2. 営業時間 サングリーン菊川  
開館時間 7:00～22:00、宿泊時間 チェックイン 15:00 からチェックアウト翌日 10:00 まで  
入浴時間 6:30～23:00、日帰入浴 11:00～21:00、休館日 年中無休  
菊川温泉プール  
開場時間 4月から10月まで 10:00～20:00、11月から3月まで 13:00～20:00  
休館日 12月28日から翌年1月4日まで
3. 管理運営
  - (1) 菊川地区唯一の宿泊施設であるサングリーン菊川と、全国でもめずらしい温泉プールである、菊川温泉プールを一体管理することで、同地区を訪れる多くのお客様を受け入れるとともに、ご満足いただけるサービスを提供できるよう適正な運営を行う。
  - (2) サングリーン菊川は、宿舎のセールスポイントとして「地産地消で季節感のある料理」や「良質な様々な効能のある温泉」「団体利用の誘致には欠かせない送迎バス」をPRし提供することで、市民の方々をはじめ観光客の誘致に努める。
  - (3) 菊川温泉プールでは、幼児から高齢者まで、更にはリハビリ等で利用されている身体の不自由な方々も安心して利用できる健康増進の場を提供し、市民の皆様の福利向上に寄与する。
  - (4) 両施設においては、お客様アンケートを実施し、可能な限り施設運営へ反映する。
  - (5) ホームページによる最新の情報提供をはじめ、市報や情報紙、折込チラシなどタイムリーな広報活動を行い集客に努める。
  - (6) 両施設が公共施設であることを十分に認識し、職場内研修の実施や外部研修へ参加、平等・公平を旨とするサービスの向上に努めるとともに、お客様ひとりひとりに一期一会の接遇を行う。
  - (7) 施設の衛生管理については正しい知識のもと、日々適正に清掃及び消毒等の処置を行い、食中毒やレジオネラ属菌の発生等、施設運営に致命的な損害を加える事故の防止に対し万全を期する。
  - (8) 電気、水道をはじめとする光熱水料費、事務用品等の消耗品費、料理食材である原材料費などについて、全職員がコスト・省エネルギーに対する意識を持ち不要な経費削減に取り組む。
  - (9) 所轄消防署と連携を図り、消防法に基づいた避難・通報訓練を定期的実施する。  
また、不測の事態に備え、緊急対応マニュアルを整備するとともに、発生時には適切に対応する。
  - (10) 下関市と密接な連携を取り、共通認識のもと効率的・効果的な施設運営に努める。
  - (11) 個人情報の保護に関する法律をはじめとする各種法令や条例等を遵守し、プライバシーマークの認証取得を目指すため、個人情報の適正な管理及び保護に努める。
4. 設備管理
  - (1) 機械設備の日々点検は職員により行い、不具合箇所の早期発見に努めるとともに、専門的知識を要する点検等においては、専門業者へ業務の委託を行い、その実施について監督することとする。
  - (2) 厨房機器及び浴場・プールの水質管理に関する機器については専門業者による保守・点検を実施し、「安心・安全」な環境の提供に努めると共に、重大事故の未然防止に万全を期する。

その他会計

16. サングリーン菊川（下関市菊川温泉プール）

（様式2-1）

平成26年度収支予算書（正味財産増減計算書ベース）

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

（単位：千円）

科目	当年度（指定管理事業）			前年度（指定管理事業）			増減	備考
	サングリーン 菊川	菊川温泉 プール	合計	サングリーン 菊川	菊川温泉 プール	合計		
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
事業収益	130,106	30,266	160,372	121,360	30,266	151,626	8,746	
施設管理料	3,500	30,266	33,766	3,500	30,266	33,766	0	
施設利用料	30,167	-	30,167	26,847	-	26,847	3,320	
飲食料収益	81,221	-	81,221	76,496	-	76,496	4,725	
入浴料収益	10,745	-	10,745	10,551	-	10,551	194	
入湯税収益	1,086	-	1,086	1,190	-	1,190	△104	
売店事業収益	888	-	888	1,454	-	1,454	△566	
自動販売機収益	828	-	828	604	-	604	224	
手数料	1,431	-	1,431	718	-	718	713	
実費弁償金収入	240	-	240	-	-	-	240	
雑収益	17	-	17	831	-	831	△814	
受取利息	2	-	2	1	-	1	1	
雑収益	15	-	15	830	-	830	△815	
経常収益計	130,123	30,266	160,389	122,191	30,266	152,457	7,932	
(2) 経常費用								
サングリーン菊川事業費	129,123	30,241	159,364	120,547	30,189	150,736	8,628	
2 給料手当	19,362	6,359	25,721	19,587	6,526	26,113	△392	
4 賞与引当金繰入額	890	333	1,223	-	-	-	1,223	
5 臨時雇賃金	22,512	5,148	27,660	23,108	4,666	27,774	△114	
6 退職給付費用	1,350	270	1,620	579	138	717	903	
7 法定福利費	5,424	1,076	6,500	3,368	1,071	4,439	2,061	
10 旅費交通費	558	56	614	539	64	603	11	
11 通信運搬費	773	185	958	788	180	968	△10	
13 広告宣伝費	1,383	-	1,383	1,049	-	1,049	334	
14 手数料	3,136	5	3,141	2,502	163	2,665	476	
15 消耗什器備品費	800	-	800	-	-	-	800	
16 消耗品費	4,477	1,419	5,896	5,368	1,342	6,710	△814	
17 修繕費	1,000	207	1,207	578	201	779	428	
18 印刷製本費	130	146	276	105	95	200	76	
19 燃料費	8,613	5,233	13,846	8,111	6,567	14,678	△832	
20 光熱水料費	11,595	6,111	17,706	11,163	5,948	17,111	595	
21 賃借料	3,801	83	3,884	3,001	81	3,082	802	
22 保険料	408	39	447	271	57	328	119	
24 租税公課	5,281	1,083	6,364	3,762	604	4,366	1,998	
25 支払負担金	55	16	71	80	12	92	△21	
26 報酬	284	-	284	555	-	555	△271	
27 委託費	6,438	2,472	8,910	5,861	2,474	8,335	575	
28 交際費	50	-	50	-	-	-	50	
30 研修費	17	-	17	12	-	12	5	
31 商品仕入	864	-	864	1,050	-	1,050	△186	
32 原材料費	29,902	-	29,902	29,072	-	29,072	830	
33 寄付金	20	-	20	38	-	38	△18	
サングリーン菊川管理費	1,000	25	1,025	1,644	77	1,721	△696	
本社費	1,000	25	1,025	1,644	77	1,721	△696	
経常費用計	130,123	30,266	160,389	122,191	30,266	152,457	7,932	
評価損益等調整前経常増減額	0	0	0	0	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	0	0	0	0	
2. 経常外増減の部								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	
他会計振替額								
税引前当期一般正味財産増減額								
法人税、住民税及び事業税								
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	
一般正味財産期首残高	△615	0	△615	0	0	0	△615	
一般正味財産期末残高	△615	0	△615	0	0	0	△615	
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高								
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	
III 正味財産期末残高	△615	0	△615	0	0	0	△615	

# 売店

## 事業計画書

### 1. 職員構成

職員3名をもって、独立採算で売店経営の健全な運営を行う。

### 2. 管理運営

#### (1) 長府庭園売店

- ア. 蔵のイメージを活かした店舗で対面販売を行い、お客様の購買意欲を高める。
- イ. 観光施設であることを認識し、観光客のニーズに合う商品を取り揃える。
- ウ. 地元で人気のある作家の商品を販売し、地元客への販売促進に努める。
- エ. 周辺地域及び市の観光行政と連携を図り、積極的なPR活動に努める。
- オ. 季節感のある商品構成、及び店内装飾を行いお客様の購買意欲に訴求する。
- カ. 2階の展示販売については、人気のある作家の誘致に努め、売上向上を図る。

#### (2) 下関市ふれあい健康ランド売店

- ア. 地場野菜を販売し売上向上を図ると共に、地域農家と連携し共生を図る。
- イ. 水泳関連商品などを揃え、施設を利用するお客様の利便性向上に努める。
- ウ. 施設の利用層を把握し、お客様のニーズに合った商品を揃え販売促進に努める。
- エ. マッサージ機を設置することによりお客様の満足度を高める。

#### (3) 自動販売機及び遊戯機

- ア. 飲料水自動販売機(市内33カ所57台)の管理運営を行い、お客様へのサービス向上に努める。
- イ. 自動販売機を新規に設置できるよう市場調査を行い、手数料収入の増加を図る。
- ウ. 飲料水自動販売機設置業者と連携し、省電力化できる機器取付等、節電の推進を行う。
- エ. 望遠鏡等は定期的に運転チェックを行い、品質管理を行う。

#### (4) 共通事項

- ア. 売上金の管理については、安全かつ厳正を期するよう努める。
- イ. 取り扱う商品については、賞味期限等に細心の注意を払い安全な商品の販売に努める。
- ウ. 売店店舗については、不測の事態に備え保険に加入する。
- エ. 個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守するとともに、個人情報の保護と適正管理に努め、プライバシーマークの認証取得を目指す。

### 3. 設備管理

売店店舗においては、お客様の安全確保のため、店内レイアウトの変更等商品配置の見直しを図り、売り場の改善に努める。

その他会計

17. 売店

(様式2-1)

平成26年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位:千円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
大中	合計	合計		
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
事業収益	14,153	13,651	502	
売店事業収益	868	593	275	
販売手数料	4,589	4,353	236	
自動販売機収益	6,444	6,429	15	
遊戯機使用料	405	421	△16	
実費弁償金収益	1,847	1,855	△8	
雑収益	319	326	△7	
受取利息	12	19	△7	
雑収益	307	307	0	
経常収益計	14,472	13,977	495	
(2) 経常費用				
売店事業費	14,444	13,887	557	
2 給料手当	7,117	7,626	△509	
4 賞与引当金繰入額	451	-	451	
6 退職給付費用	194	197	△3	
7 法定福利費	1,195	1,181	14	
10 旅費交通費	103	108	△5	
11 通信運搬費	208	141	67	
14 手数料	10	10	0	
15 消耗什器備品費	30	30	0	
16 消耗品費	190	209	△19	
17 修繕費	54	53	1	
18 印刷製本費	51	11	40	
20 光熱水料費	1,871	1,910	△39	
21 賃借料	988	831	157	
22 保険料	25	25	0	
24 租税公課	734	481	253	
25 支払負担金	8	8	0	
26 報酬	315	315	0	
28 交際費	60	60	0	
29 行事費	171	184	△13	
31 商品仕入	669	507	162	
売店管理費	10	70	△60	
本社費	10	70	△60	
経常費用計	14,454	13,957	497	
評価損益等調整前経常増減額	18	20	△2	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	18	20	△2	
2. 経常外増減の部				
経常外収益計	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額				
税引前当期一般正味財産増減額				
法人税、住民税及び事業税				
当期一般正味財産増減額	18	20	△2	
一般正味財産期首残高	54,140	55,424	△1,284	
一般正味財産期末残高	54,158	55,444	△1,286	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	54,158	55,444	△1,286	

## 駐車場

山口県が所有する土地について、占用許可を得て月極駐車場として管理運営を行うもの。

### 事業計画書

1. 職員構成 職員1名をもって、管理業務を行う。
2. 利用時間 0:00~24:00 年中無休
3. 利用可能台数
  - (1) 関彦橋駐車場 72台(第1:35台、第2:11台、第3:26台)
  - (2) 筋川駐車場 26台
  - (3) 迫町駐車場 53台
4. 業務内容
  - (1) 使用料の徴収事務、お客様への受付案内を行う。
  - (2) 使用料の取扱については、安全かつ厳正なる管理に努める。
  - (3) 接遇については、お客様等に対して不快感を与えることのないよう特段の注意を払い、状況に応じた適切な対応に努める。
  - (4) 事故、災害等が発生した場合やお客様からの要望等、速やかに対応する。
  - (5) 個人情報の保護に関する法律及び下関市個人情報保護条例等、関係法令を遵守するとともに、個人情報の保護と適正管理に努め、プライバシーマークの認証取得を目指す。
  - (6) 駐車場に利用促進案内等を掲示し、利用台数の増加を図る。
5. 設備管理

職員による定期的な巡回点検等を行い、危険要因を排除し、入出庫の円滑化や利用者の安全確保及び利便性の向上に努める。

また、場内清掃や植栽の剪定等を定期的に行い、衛生と美観の維持にも努める。



その他会計

18. 駐車場

(様式2-1)

平成26年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位:千円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
	合計	合計		
大 中				
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
事業収益	6,231	6,120	111	
手数料	3	-	3	
駐車料	6,228	6,120	108	
雑収益	2	5	△3	
受取利息	1	1	0	
雑収益	1	4	△3	
経常収益計	6,233	6,125	108	
(2) 経常費用				
駐車場事業費	6,223	6,115	108	
2 給料手当	1,694	1,733	△39	
4 賞与引当金繰入額	42	-	42	
7 法定福利費	278	273	5	
11 通信運搬費	68	83	△15	
13 広告宣伝費	217	27	190	
14 手数料	10	10	0	
16 消耗品費	182	171	11	
17 修繕費	389	483	△94	
18 印刷製本費	3	-	3	
19 燃料費	20	18	2	
20 光熱水料費	337	341	△4	
21 賃借料	647	647	0	
22 保険料	17	17	0	
24 租税公課	310	223	87	
26 報酬	315	315	0	
27 委託費	416	394	22	
34 予備費	1,278	1,380	△102	
駐車場管理費	10	10	0	
本社費	10	10	0	
経常費用計	6,233	6,125	108	
評価損益等調整前経常増減額	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	
2. 経常外増減の部				
経常外収益計	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額				
税引前当期一般正味財産増減額				
法人税、住民税及び事業税				
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	164	26	138	
一般正味財産期末残高	164	26	138	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	164	26	138	

平成 2 6 年 度

法 人 会 計 内 訳

事 業 計 画 内 訳 書

収 支 予 算 内 訳 書

# 本 社

## 事業計画書

### 1. 役員、職員構成

常勤役員として、理事長1名、専務理事1名及び職員7名をもって、管理運営を行う。  
また、社有車2台（うち運搬用軽自動車1台）を有効活用する。

2. 営業時間 月曜日から金曜日まで 8：30から17：15まで  
休業日は、土曜日、日曜日及び祝日と12月29日から翌年1月3日まで

### 3. 管理運営

- (1) 下関市より指定管理者の指定または委託を受けた施設の適正な管理運営を行うとともに、実施事業（公益目的事業）や自主事業及びこれらに必要な付帯事業について、下関市及び関係各機関との連絡調整等緊密な連携を図り、効率的かつ効果的な運営を進める。
- (2) 施設管理業務を適正に遂行するために、各事業所の指導及び連絡調整を行い、次の業務を行う。
  - ア. 評議員会、理事会の開催に関すること
  - イ. 事業計画と予算及び事業報告と決算を行う。
  - ウ. 職員の人事、給与及び福利厚生に関すること。
  - エ. 全事業所の契約に関すること。
  - オ. 全事業所の出納事務に関すること。
  - カ. 職員の資質向上を目的として研修を実施する。
  - キ. 必要に応じ、管理事務所の責任者を招集のうえ責任者会議を実施する。
- (3) 各事業所の運営については「最少経費で最大効果を挙げることを目的とし、各事業の効率的、かつ効果的な運営を図るために管理事務所を設置し、当該事業の掌握事務を管理する責任者として役付職員を配置し、業務・事務処理を行うよう指導する。
- (4) 常に、職員による巡視点検・監視体制の強化を図り、お客様の安全管理及び安全確保に努めるよう各事業所を指導する。
- (5) 事業所責任者の指導のもと、前例や慣例の踏襲に甘んじることなく「サービスの向上」や「お客様の利用の拡大」「収益の向上」を目的とした新規事業、企画等を立案・実施できるよう促す。
- (6) 取得する個人情報の重要性を認識し、業務に関して知り得た個人情報の保護や漏えい、滅失、き損の防止といった個人情報の適切な管理のために必要な措置を講じ、適切な事業者としてプライバシーマーク認証を取得するため、公社一丸となって管理体制を構築する。
- (7) 各事業所において、必要な経費の支出の事務取扱等について、整理統一、事務処理の簡素化を図り、事務効率の改善を実施し合理化を図る。
- (8) インターネットを有効活用して、各事業所への情報伝達の迅速化及び事務改善に努める。
- (9) 自社公式ホームページを作成公開し、当管理公社の事業内容の紹介、各事業所の情報発信、求人案内等を行い広報に努める。

法人会計

(様式2-1)

平成26年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位:千円)

科目	当年度			前年度			増減	備考
	本社	福利厚生 事業	合計	本社	福利厚生 事業	合計		
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	8	-	8	12	-	12	△ 4	
基本財産受取利息	8	-	8	12	-	12	△ 4	
管理費収益	57,057	-	57,057	41,387	-	41,387	15,670	
本社管理費収益	57,057	-	57,057	41,387	-	41,387	15,670	
火の山地区観光施設	1,196	-	1,196	1,120	-	1,120	76	
火の山ロープウェイ	522	-	522	467	-	467	55	
下関市勤労青少年ホーム	5,123	-	5,123	2,699	-	2,699	2,424	
唐戸市場駐車場	3,003	-	3,003	3,205	-	3,205	△ 202	
下関市長府体育館	1,461	-	1,461	207	-	207	1,254	
下関市市民プール	4,555	-	4,555	5,200	-	5,200	△ 645	
下関市彦島体育館	1,112	-	1,112	632	-	632	480	
下関市立美術館	1,637	-	1,637	768	-	768	869	
下関市勤労者総合福祉センター	4,728	-	4,728	5,089	-	5,089	△ 361	
長府庭園	2,666	-	2,666	2,071	-	2,071	595	
下関市ふれあい健康ランド	22,682	-	22,682	12,038	-	12,038	10,644	
長府毛利邸	2,053	-	2,053	1,380	-	1,380	673	
粗大ごみ等受付センター	2,456	-	2,456	2,491	-	2,491	△ 35	
下関運動公園内7体育施設及び下関市7つ特場	2,236	-	2,236	2,209	-	2,209	27	
サングリーン菊川(菊川温泉プール)	1,025	-	1,025	1,721	-	1,721	△ 696	
満珠荘	10	-	10	10	-	10	0	
売店	10	-	10	70	-	70	△ 60	
駐車場	10	-	10	10	-	10	0	
実施事業等会計(公益目的事業)	572	-	572	-	-	-	572	
雑収益	10	1	11	35	1	36	△ 25	
受取利息	9	1	10	34	1	35	△ 25	
雑収入	1	-	1	1	-	1	0	
経常収益計	57,075	1	57,076	41,434	1	41,435	15,641	
(2) 経常費用								
本社管理費	57,003	999	58,002	41,434	1,963	43,397	14,605	
1 役員報酬	5,997	-	5,997	6,452	-	6,452	△ 455	
2 給料手当	25,540	-	25,540	20,471	-	20,471	5,069	
3 役員賞与引当金繰入額	445	-	445	-	-	-	445	
4 賞与引当金繰入額	1,757	-	1,757	-	-	-	1,757	
5 臨時雇賃金	50	-	50	51	-	51	△ 1	
6 退職給付費用	2,075	-	2,075	1,108	-	1,108	967	
7 法定福利費	4,832	-	4,832	4,026	-	4,026	806	
8 福利厚生費	823	45	868	610	239	849	19	
9 会議費	43	-	43	39	-	39	4	
10 旅費交通費	465	167	632	93	479	572	60	
11 通信運搬費	543	-	543	517	-	517	26	
14 手数料	1,394	151	1,545	153	71	224	1,321	
15 消耗什器備品費	85	-	85	-	-	-	85	
16 消耗品費	723	6	729	421	63	484	245	

法人会計

(様式2-1)

平成26年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位:千円)

科目	当年度			前年度			増減	備考
	本社	福利厚生 事業	合計	本社	福利厚生 事業	合計		
大 中								
17 修繕費	65	22	87	53	53	106	△ 19	
18 印刷製本費	141	-	141	23	-	23	118	
19 燃料費	146	-	146	130	63	193	△ 47	
20 光熱水料費	540	-	540	540	-	540	0	
21 賃借料	1,623	247	1,870	574	240	814	1,056	
22 保険料	110	113	223	700	83	783	△ 560	
24 租税公課	3,325	40	3,365	1,682	37	1,719	1,646	
25 支払負担金	69	45	114	105	5	110	4	
26 報酬	4,238	20	4,258	-	50	50	4,208	
27 委託費	638	-	638	3,465	-	3,465	△ 2,827	
28 交際費	100	-	100	105	50	155	△ 55	
30 研修費	1,236	143	1,379	116	530	646	733	
経常費用計	57,003	999	58,002	41,434	1,963	43,397	14,605	
評価損益等調整前経常増減額	72	△ 998	△ 926	0	△ 1,962	△ 1,962	1,036	
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常増減額	72	△ 998	△ 926	0	△ 1,962	△ 1,962	1,036	
2. 経常外増減の部								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	
他会計振替額								
税引前当期一般正味財産増減額								
法人税、住民税及び事業税	72	-	72	-	-	-	72	
当期一般正味財産増減額	0	△ 998	△ 998	0	△ 1,962	△ 1,962	964	
一般正味財産期首残高	11,000	104	11,104	11,000	122	11,122	△ 18	
一般正味財産期末残高	11,000	△ 894	10,106	11,000	△ 1,840	9,160	946	
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高								
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	
III 正味財産期末残高	11,000	△ 894	10,106	11,000	△ 1,840	9,160	946	